かみさまドロップ

3

Yuu Minamoto

みなもと悠

SHONEN CHAMPION COMICS

SHŌNEN CHAMPION COMICS
MINAMOTOYOU_KAMISAMA DROP

かみさまドロップ

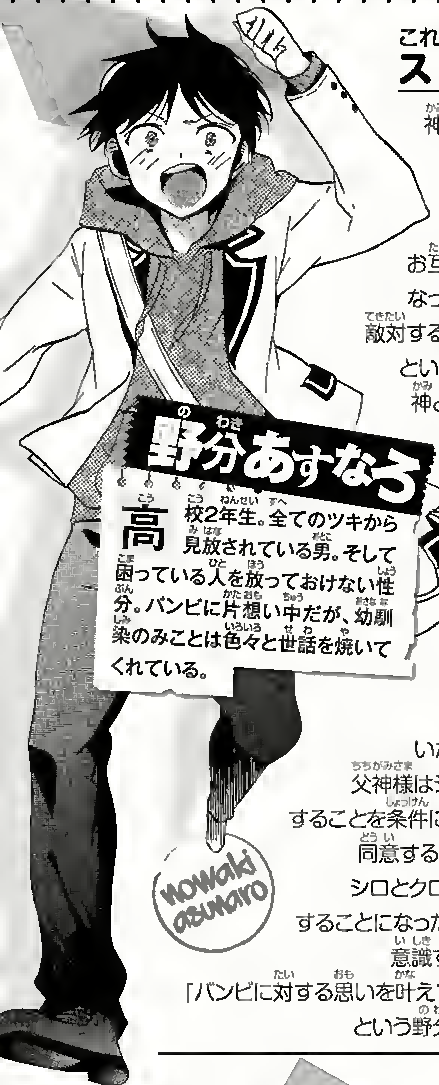
god hate

3

みなもと悠

少年チャンピオン・コミックス
月刊少年チャンピオン掲載

& CHARACTER



野分あすなろ

高校2年生。全てのツキから見放されている男。そして困っている人を放っておけない性分。バンビに片想い中だが、幼馴染のみことは色々と世話を焼いてくれている。

Nowaki asunaro

これまでのストーリー

神様エルと同居生活を始めた野分だがツキのなさは相変わらず。だが生活を共にするようになって、お互いの良い所が見えるようになっていた。一方、天界では神と敵対する「蛇」が封印を解き復活したという情報に衝撃が走っていた。神としての力をなくしたエルが「蛇」に見つかったらひとたまりもない。父神様はエルを急遽天界に呼び戻す。しかし、引き離された二人を見ていたエルの眷属・シロとクロは、エルが立派な神になるためには野分と一緒にいた方が良いと父神様に進言。父神様はシロとクロがエルのガードをすることを条件にエルを人間界に戻すことに同意する。こうして野分はエルに加えシロとクロという天界人と共同生活をすることになったのだった。だが、野分を少し意識するようになっていたエルは「バンビに対する思いを叶えてエルを立派な神様にする」という野分の言葉に複雑な心境で‥。

かみさまドロップ

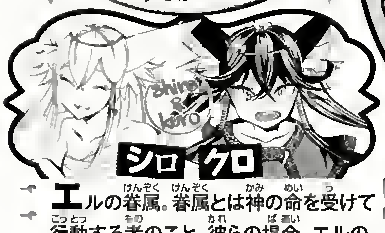
Lead her follow

STORY

父神様（ちちがみさま）　エルの父。
キュートな姿だが力は絶大!?

得（エル）信（しん）心を忘れた人間を滅ぼそうとして天界（てんかい）を追放（ついほう）された元「神（かみ）」。神（かみ）としての力は失ったがナイスバディは健在（けんざい）。野分（のわき）とバンビが付き合うようになるよう画策（かくさく）するが…!?

橋姫万里（はしひめばんり）　バンビ
野分（のわき）と同じクラスの女生徒（じょせいと）。クラスの男子全員（だんしぜんいん）が憧（あこが）れるマドンナ的存在（てきそんざい）。2人（ふたり）の女生徒（じょせいと）が親衛隊（しんえいたい）のようにいつも彼女（かのじょ）を守っているが、彼女（かのじょ）の意志（いし）とは関係（かんけい）ない。



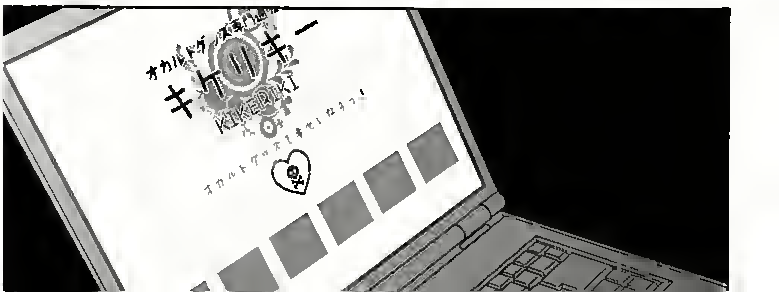
シロ　クロ
エルの眷属（けんぞく）。眷属（けんぞく）とは神（かみ）の命（めい）を受（う）けて行動（こうどう）する者（もの）のこと。彼（かれ）らの場合（ばあい）、エルのお目付役（めつけやく）、教育係（きょういくがかり）といった方（ほう）がいいかも。

葵（あおい）みこと
野分（のわき）の幼馴染（おさななじみ）で独（ひと）り暮（ぐ）らしの野分（のわき）の世話（せわ）を色々（いろいろ）と焼（や）いている。オカルトグッズ大好（だいす）きな天然娘（てんねんむすめ）。発展途上（はってんとじょう）の胸回（むねまわ）りが悩（なや）みの種（たね）。

第9話☆邪教の館と牛の乳……5
第10話☆変わらなきゃ……55
第11話☆魔法少女みこと……105
第12話☆信じられる力……153

★この作品はフィクションです。

このままじゃ
あっちゃんの家が邪教の館になっちゃうわ…！
わたしがぜったい
ぴ!!
あっちゃんを邪教の魔の手から救ってやるんだから…!!


オカルトゲーム実況
キー!!
KIKERIKI
スカルトゲームを実況しよう！

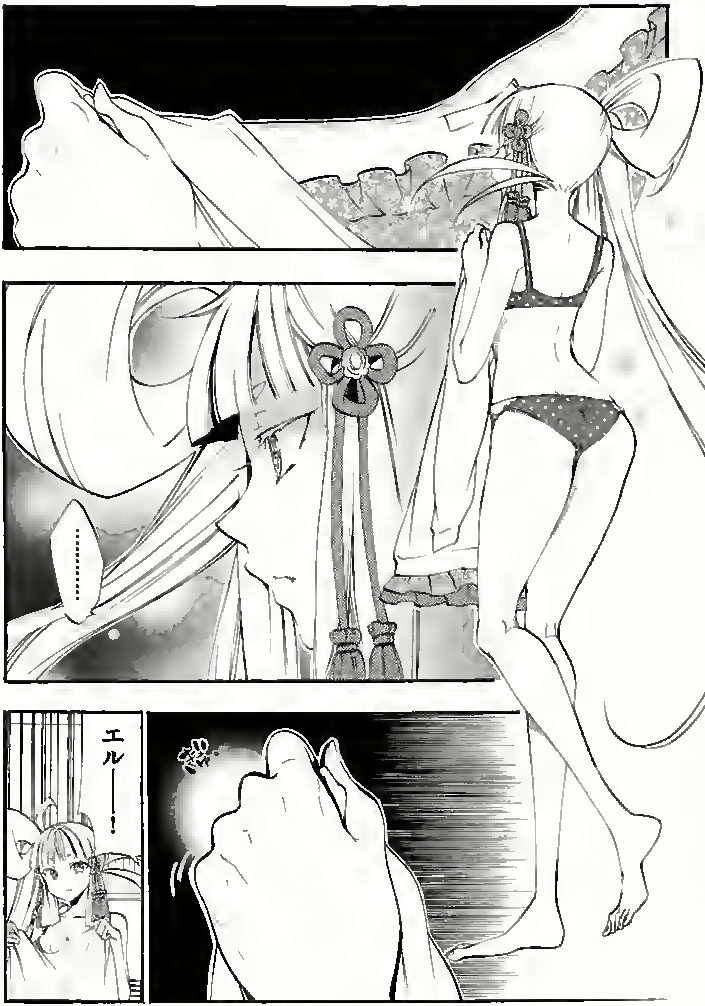
第9話✧邪教の館と牛の乳

ん――
よく寝た！…
ピピピ
ALARM
STOP
何だか
久しぶりに
目覚めがいいな
エルのお陰で
いろいろふっきれた
からだろーか…
……ん？

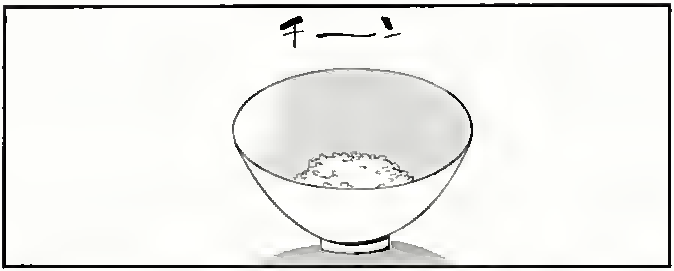
すぴ

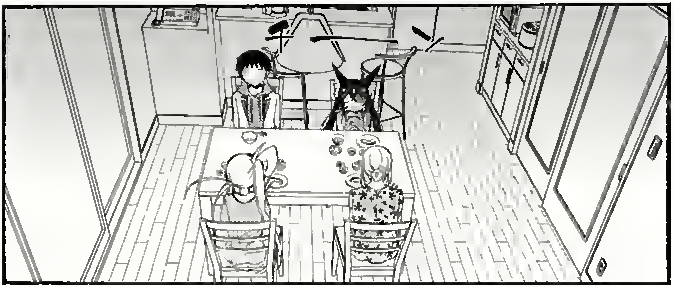
クロさん
ちょっと
クロさん
はっ

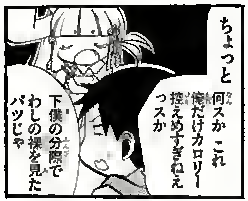
ねっ
寝てない！
寝てないぞ！
お前の事
見張ってたら
ウトウトして
きて……
いやウトウト
してない！
してないぞ 僕は!!
はっ
ぐっ


……
エル――！

ちょっとこのお目付役のお子様なんとかして下さいよ!!
お前がそうやって子供子供ってバカにするからだろ!!
ちょっとかわいいなって思っただけでしょうよ
やめろォォかわいくなんてないやめろォォ


チーン

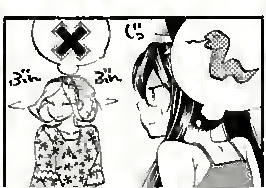



ちょっと
何スか これ
俺だけカロリー
控えめすぎねえ
っスか
下僕の分際で
わしの裸を見た
バツじゃ

あと僕の
コトをバカに
したバツだ
えーと
じゃあ
わたくしも
何かのバツ
という
ことで♡

んだよ
今までだって
裸のひとつや
ふたつ
見せまくり
だったじゃねー
ですかよ
見せるのと
見られるの
じゃ大違い
じゃわい
バカモン!!

大体クロさんは
クロさんでなんで俺を
見張ってたんスか!


じっ
ぶん
ぶん

……
お前が痛い
だからだ!
ごま
かすの
ヘタ
すぎ
身もフタも
無えのな!!!

…あれ
さっき俺のあげた服持ってませんでした？
なんで別の服着てんスか
ふふん
あれはなあ
ただ見比べておっただけじゃ
下僕なんぞの安っち～い貢ぎモノよりシロの作ってくれた服の方がずっと可愛いとな！

んなっ…
何スか その言い方!!
俺だってねぇ……
ばしゃあ

ふんぬ…
ぎゅ
あ
そ…その…
決して
ワザとじゃ……
ぼいーん
出ていけえ!!!
お主の服番とらんからって なんで牛の乳びっかけられなきゃならんのじゃ!
この服作ったシロにも失礼じゃろ!?
お主なんて下僕失格じゃ
もう顔も見とうない 帰ってくるな!!
…ワザとじゃねーって言ってますし…
俺の家なんスけどそこ……!?

昨日と今日で
態度が劇的ビフォー
アフターなんだが!?
ていうか
何なんだよ
アイツ
After
Before

ってなんで
水着なん
だよ!?
常夏か!!
溶けてんのか
俺の脳内!!
でも初めて会った
時も今日みたいな
感じの悪さ
だったな
あっちこそ
あの疫病神の
本性なのかも
しれん…!!

え――い
知らん 知らん!!
帰らねーですよ
帰らなきゃいいん
でしょ!!
あっちゃん!

風邪もう大丈夫なのか？
風邪ひいてる場合じゃないよ!!
あっちゃん追い出されちゃったの…？
あ？
あ――…たく困ったモンだよアイツ
遅かった…！
ごめんね…ごめんね あっちゃん…!!
え？
みこと！
あっちゃん家がっ…
ひおおおおおえ
ついにっついに邪教の館にっ……!!
なんてかわいそうなあっちゃん…!!
おのれ邪神めわたしが絶対その家を取り戻してやるんだから……!!
ひおおお
せにちゃう
せなの
い…いや壮大にしすぎほらみんな見てるから
やめて

ひおひおおおお
何だ あの外でわめいてるのは
あら♡
この間来たお嫁さんですわ♡
あの子 野分さまと仲がよろしいのかしら……
ふん！ 知らんわ あいつの交友関係なぞ！
ぷりっ
エルさま♡ お風呂あがりのアイスはいかがですか？
いらん！

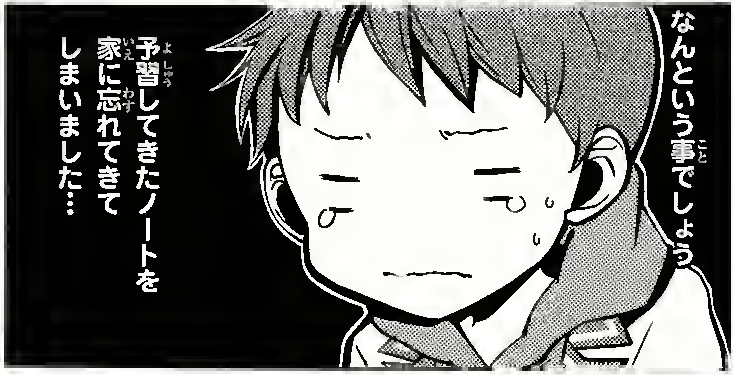
……

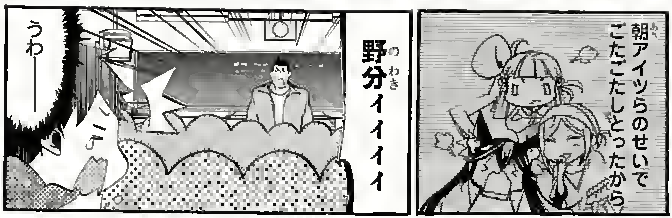
あーもう！
なんなんじゃモヤモヤする
ぶよっ
なんであやつのことでこんなに心が乱れるんじゃ
下僕のくせに……

さあああああ
お前らあああ
当てるぞぉ
ビシバシ
当てるぞぉ
予習は
してきただろう
なぁアアアア

やべ――
鬼瓦
超こえー
当てるとか
聞いて
ないし
予習
してきたー？
ふふん
鬼教師
鬼瓦め
当てれるもんなら
当ててみたまえ

今日はハンセと
同じ班
いいところ
見せるために
バッチリ予習して
きたんだからな!!
今の俺は無敵だぜ!!
鬼瓦め
かえりうちに
してくれるわ!
…ん?
あれ
あれ

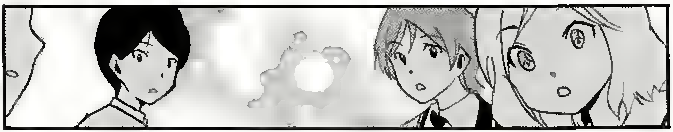

なんという事でしょう
予習してきたノートを
家に忘れてきて
しまいました…


朝アイツらのせいで
ごたごたしとったから
野分イイイイ
うわ――

当ててほしそうな
顔してこっちを
見とったなアァ
余程自信が
あると見た
答えてみろ！
まだ習ってない
とこだもん
答えられないよ
フツ――
いやこうつけ
予習したのは本当
なんだよく見たら
わかるかもしれん
から日数を水増しせるのに
適した試案
……
だめだわかんね

しっかりしろよ俺
バンビが見てるのに！
なんで俺ってヤツは
肝心な時にこう――
ドゴッ
ドゴッ
ドゴッ

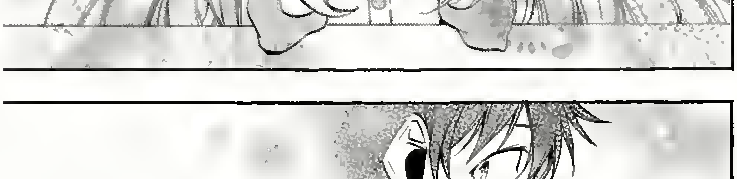
き……
希硫酸…です……



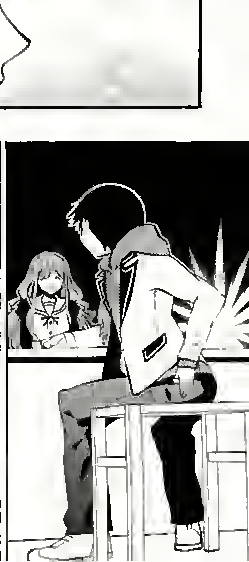
うむ
正解だ！
座って
よろしい！

すげ――
野分
やるじゃん

すごいね
野分くん



菜みこと
Fe3+とZn2+とBr-とを含む
水溶液からBr2を沈殿させる試薬は
希硫酸だよぅっちゃん！

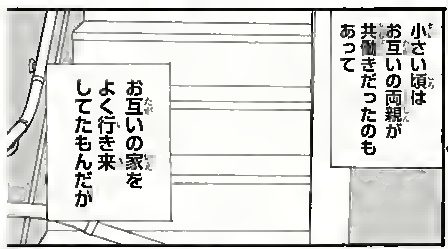


あ
あっちゃん！
今日も一日おつかれさま！
助かった…けど
なんでわかったんだ？
鬼瓦の授業でこの問題が出て俺が当てられるって……

あ
やっぱり
当てられたんだ
あっちゃん！
えっ
昨日ウチのクラスの
授業でやっぱり
鬼瓦がその問題出してきて
みんな答えられなくて
困ったから……
あっちゃんの
コトだからきっと
当てられちゃう
んじゃって思って
役に立てて
良かった！
そっか
ありがとな
！
さ 帰ろ！
…って
あっちゃん
追いだされ
ちゃったん
だっけ……
かわいそうに
25

あっちゃん
ふーん
よかったら
ウチ
来る……？

俺とみことは
幼なじみだ

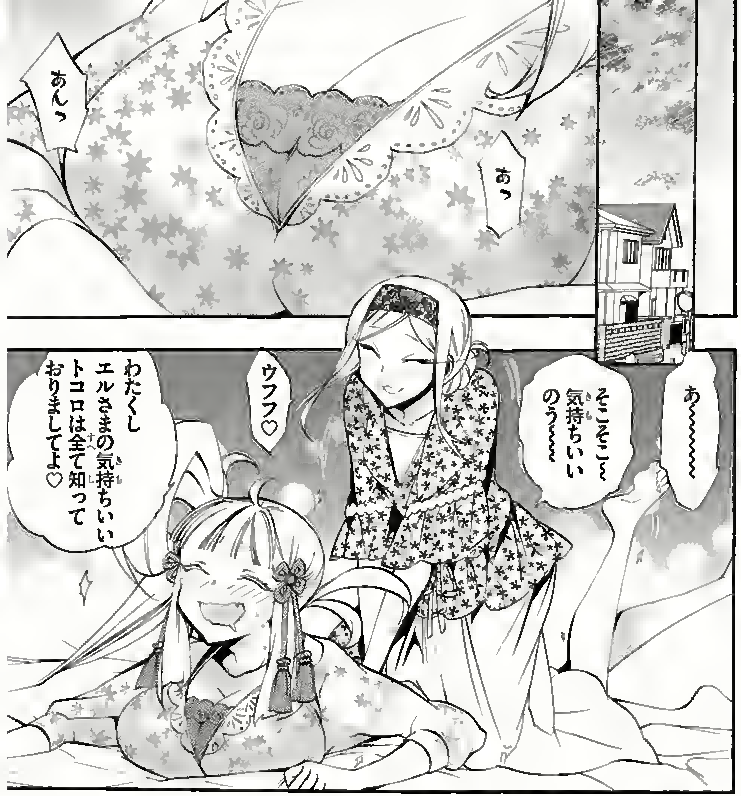

小さい頃は
お互いの両親が
共働きだったのも
あって
お互いの家を
よく行き来
してたもんだが

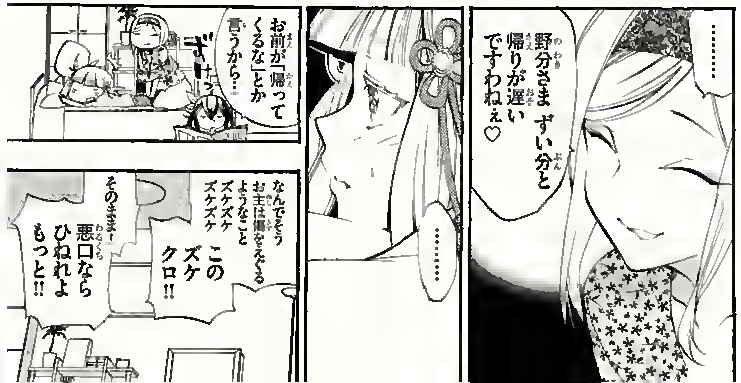
いわゆる
お年頃に
なってからは
そういうのも
自然と
なくなっていって

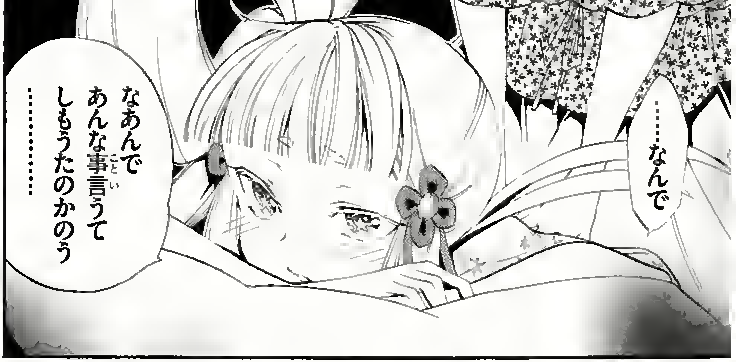
どうぞ
あっちゃん
あがって

ドキ
ドキ
ドキ

一体何なのだ
数年前は
何ともなかった
モンに今感じている
ドキ
ドキ
この
緊張感は……


あんっ
あっ
あ～～～～
そこそこ～～
気持ちいい
のう～～～～
ウフフ♡
わたくし
エルさまの気持ちいい
トコロは全て知って
おりましてよ♡

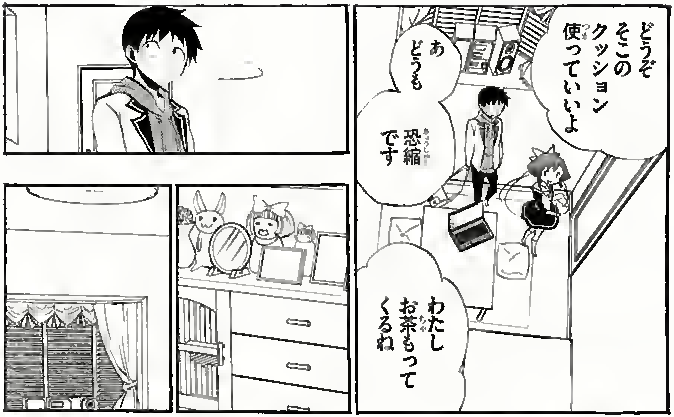

……
野分さま ずい分と
帰りが遅い
ですわねぇ♡
……
お前が「帰ってくるな」とか言うから…
ガサッ
なんでそうお主は傷をえぐるようなことズケズケズケズケ
このズケクロ!!
そのまま!
悪口ならひねれよもっと!!

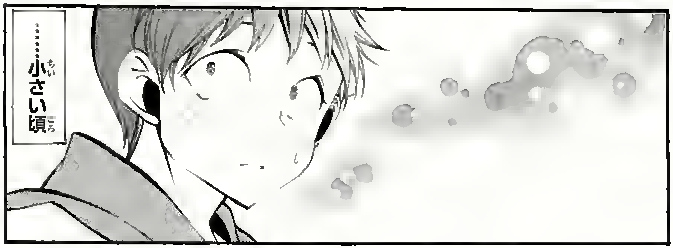

……なんで
なあんで
あんな事言うて
しもうたのかのう
……

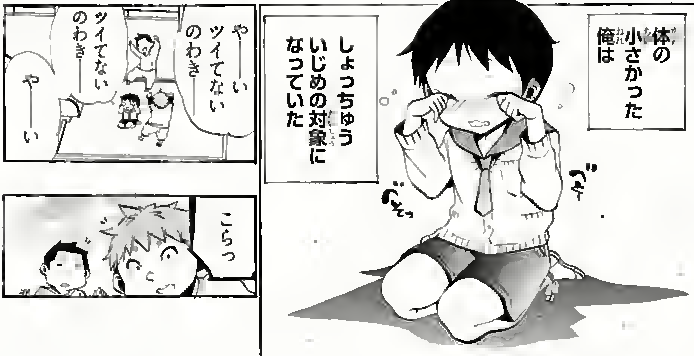
牛の乳ひっかけられたのだってワザとじゃないってわかっとるし
シロの服とあやつのくれた服を比べてなんぞおらんかったのに…
自分でもわけわからんこと言うて
あやつのこと傷つけてしもうた……

ほぁあぁぁん♡
偉いですわエルさまぁあぁん♡
自分のことばっかりだったのが相手の気持ちを考えることができるようになったなんて♡
ぐえっ
苦し…
でしたら今度は素直に伝えれば良いのですわ♡
伝えるって……何をどう…
自分で考えろよそれくらい
何なんじゃお主はもう!!
このいけず!!

「自分が言いたい事は自分がいちばんよくわかってるだろ」って言いたいんですわよねー♡クロは♡
うるさいな
余計なこと言わなくていいんだよバカ！


どうぞ
そこの
クッション
使っていいよ
あ
どうも
恐縮
です
わたし
お茶もって
くるね


……小さい頃


体の
小さかった
俺は
しょっちゅう
いじめの対象に
なっていた
や――い
ツイてない
のわき――
ツイてない
のわき――
や――い
こらっ

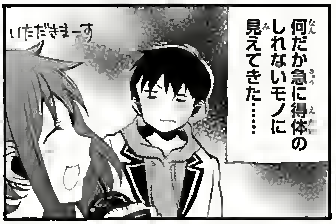
あっちゃんを
いじめると
いうのなら！
この
あおいみことの
しかばねを
こえて
いきなさい!!!

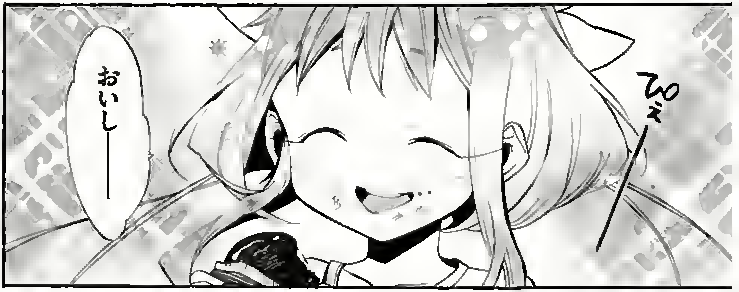
いてっ
いてて
わかったよ
わるかったよ！
ぴぴ
ぴ
だいじょうぶ
だった？
あっちゃん！

その時のみことは
俺よりも背が高くて
ケンカも強くて

泣き虫の
俺なんかより
ずっと男らしくて

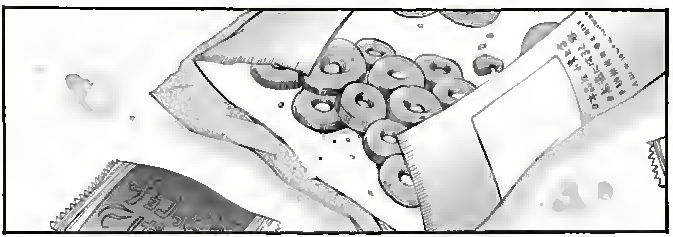
おまたせー
着替えてきちゃった
ぴっ
…どうしたの？
いや別に
い
気づかないうちに女の子になってたんだな……


何だか急に得体のしれないモノに見えてきた……
いただきまーす


おいし――
ぴぇ

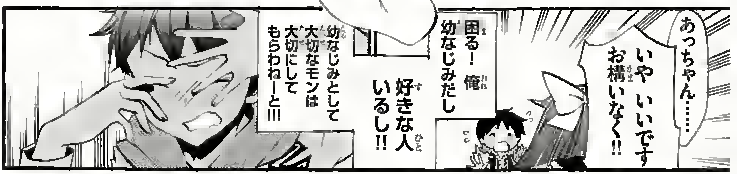
えっ
何なに？あっちゃん？
ぴぃっ
ぶっ!!

いや……そうでもないか
やっぱりみことはみことだな
その顔全体で食べるクセ直ってねーなーと思って…
ぴえ!?
何ソレ――



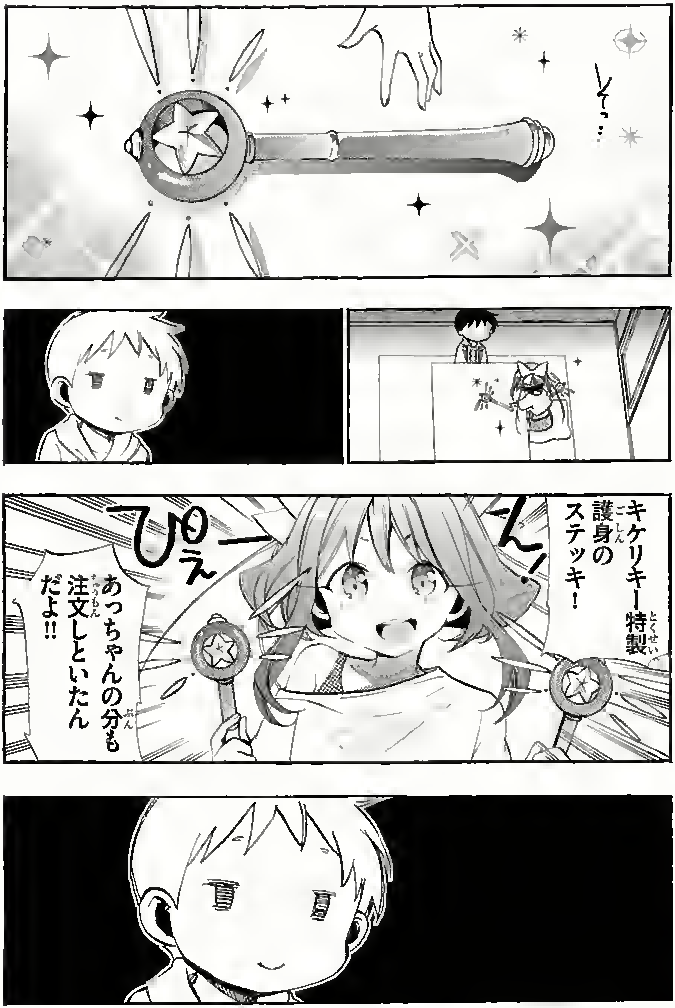
え――じゃあ間違って牛乳ひっかけちゃっただけで追い出されちゃったの？
そーなんだよワザとじゃないって言ってんのにさ
ちょっと大人しいカンジになったかなーと思ったら元のボージャクブジンに逆戻りだよ
ホント ワケわかんねーなアイツ！
あっちゃん
…見てほしいものがあるの……
大切なもの…見てくれる？
え!?
何!?
何急にあらたまってんの？
大切なものって――
!?
どこに手入れてんのちょっと!?
何する気なの!?

あっちゃん……
あっちゃんなら
見せてもいいよ…
わたしの
大切なもの
女の子の
大切な
みてえな!?
みてえな
事なの!?
ねえ!!


あっちゃん……
いや いいです
お構いなく!!
困る! 俺
幼なじみだし
好きな人
いるし!!
幼なじみとして
大切なモンは
大切にして
もらわねーと!!

目を開いて!!
ちゃんと見て!!

何言ってんだよ
みこと……!
でも
そこまで覚悟決めてんなら見てやるのが男なのか?
ドキ
ドキ
ドキ


レイコ…
キケリキー特製
護身の
ステッキ！
ぴろ〜ん
あっちゃんの分も
注文しといたん
だよ!!

あっちゃん！
よーく考えて！
あっちゃん
あの神様に
会ってから
本当に幸せ？
……！

見ず知らずの
ひとの面倒みなきゃ
いけなくて
へんちくりんな
ことに
巻き込まれて
勝手に
仲間呼ばれて
あげくの果てに
おうちまで奪われ
ちゃったんだよ……？

相手が
神様だろうが
何だろうが
戦わなきゃ!!
取り戻さ
なきゃ
おうちも
今までの生活も!!

大丈夫
わたしも
いっしょに
戦うよ

わたしが
あっちゃんを
守(まも)るから！

おい……
まだか……
まだ
食べないのか
冷めるぞ！

…待つ

下僕が
帰ってくる
まで
待つのじゃ！

ハニャ
！

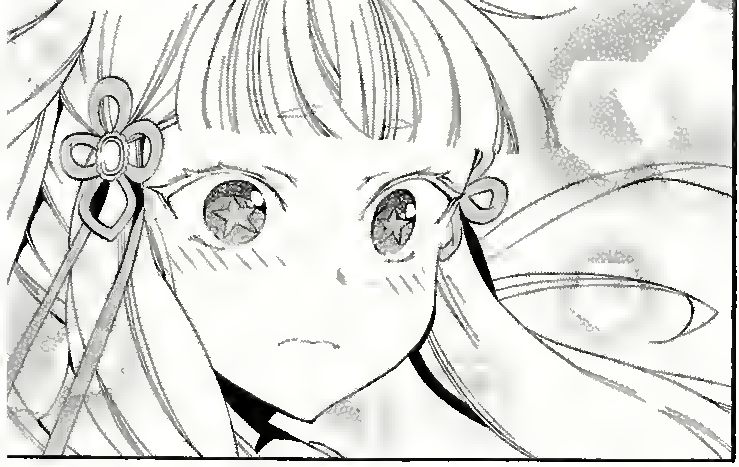
食える
これでメシが食えるぞ
帰る？
帰るの!?
どうしてあっちゃん!?
みこと

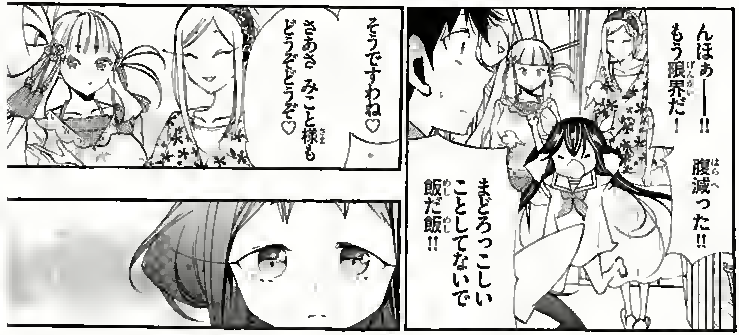
ありがとな
小さい頃みてえに俺のこと守ろうとしてくれてんだよな
でも大丈夫
俺 アイツらにいじめられてんじゃなくて ちょっとケンカしただけだ
幸せかどうかっていわれると…
ん――
前よりは楽しいから
まあ幸せなんだと思う
良かったらお前も来るか？
まだ一回もちゃんと紹介してなかったもんな

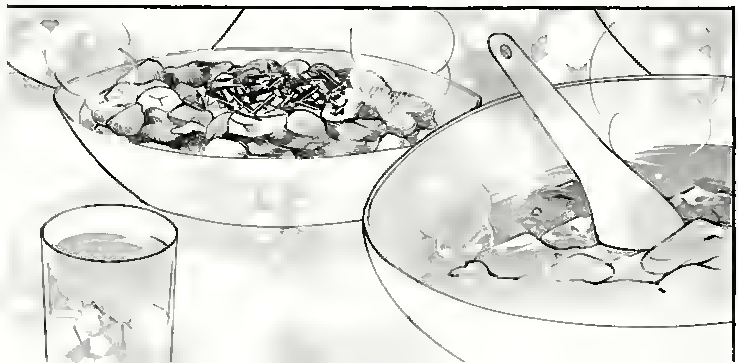
腹立つ事も
あるけどそんな
悪い奴らじゃ
ないってこと
実際
会ってみたら
わかると
思うぞ
すんません
遅くなって
こいつ
幼なじみの
みこと
一緒に
晩メシ
いいっスか？

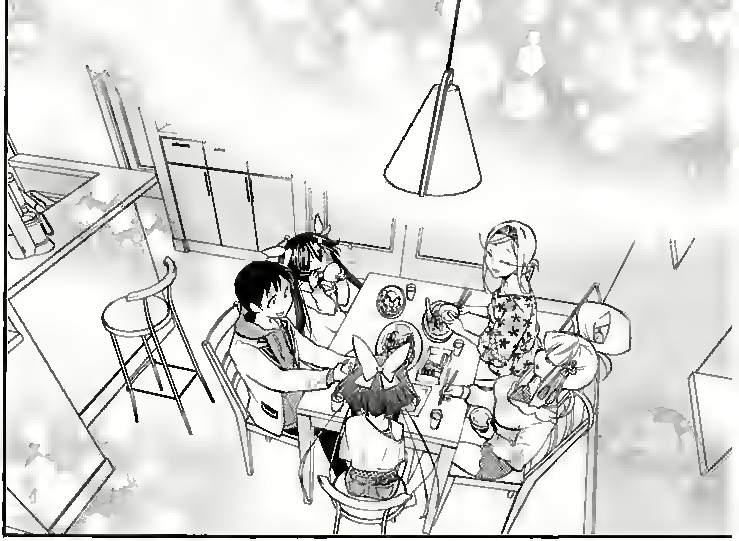
まあまあ♡
野分さまの
幼なじみさん
だったの
ですね♡
先日は
どうも♡
今日はごはん
たくさんあり
ますからちょうど
良いですわ♡
ねっ
エルさま♡

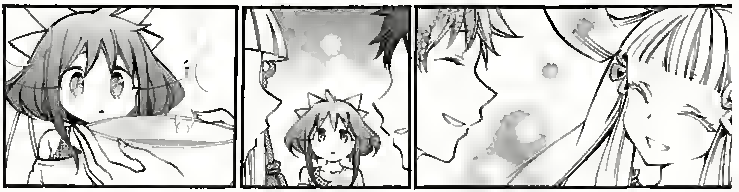
朝はいじわるしてごはん少なくしてしまったからの
シロに教えてもらってたくさんごはん作ったぞ
わ 悪かったのう
ひどいことを言って傷つけてしまって
か 帰ってきてくれて
ありがとう
俺の方こそ
売り言葉に買い言葉で…
牛乳のことも「ワザと」「ワザとじゃない」以前にまずあやまらないといけなかったのに…
すみませんでした
ごはん
ありがとうございます

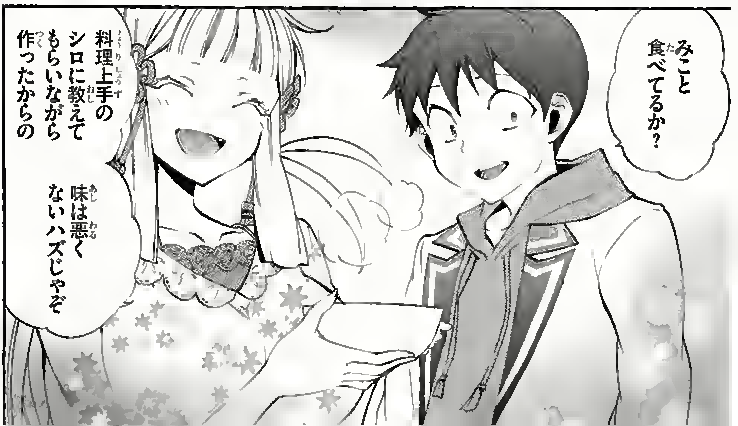



んほぁ――!!
もう限界だ!
腹減った!!
まどろっこしい
ことしてないで
飯だ飯!!
そうですわね♡
さあさ みこと様も
どうぞどうぞ♡

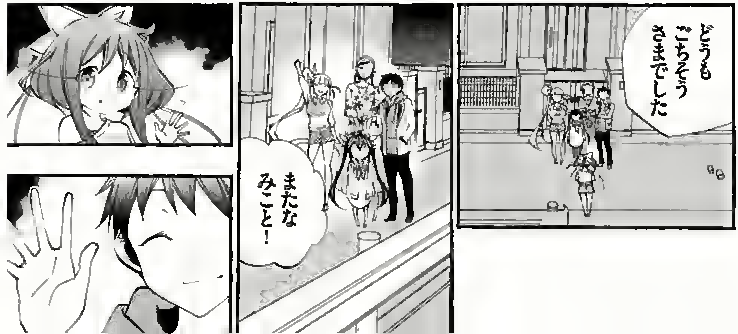


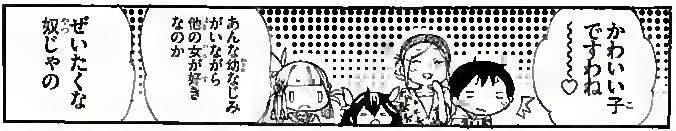


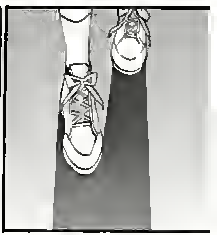



みこと食べてるか？
料理上手のシロに教えてもらいながら作ったからの味は悪くないハズじゃぞ

下僕のこと
連れてきてくれて
ありがとうな
こしょ
こしょ
わし下僕に
「帰ってくるな」
なんて言って
しもうたから
もう帰って
こないんじゃ
ないかと思っ
とったんじゃ
きっとお主が
何か言ってくれ
たんじゃろ？

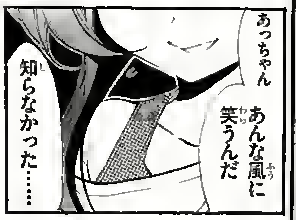

どうも
ごちそう
さまでした
またな
みこと！


かわいい子ですわね♡
あんな幼なじみがいながら他の女が好きなのか
ぜいたくな奴じゃの

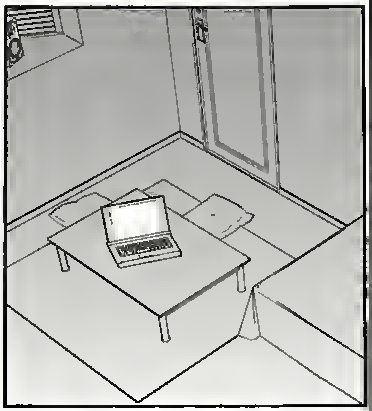


あっちゃんの言ったとおり
そんなに悪い人たちに見えなかった……

それどころかおひとよしそうだったな わたしのお隣だなんて
わたしあっちゃんに帰ってほしくなかったのに…


あっちゃん
あんな風に笑うんだ
知らなかった……

ひゅ…
よかった……
あっちゃん
今日「ツイてない」って言わなかったなぁ…
わたしがあっちゃんのこと守ってあげなくても
あの人たちがいればもう
「幸せ」だって



オカルトグッス専門通販サイト
キトリキー
KIKERIKI
オカルトグッズでお世になろう！

ちょっと背伸びの
肩出しミニタイト
でした。

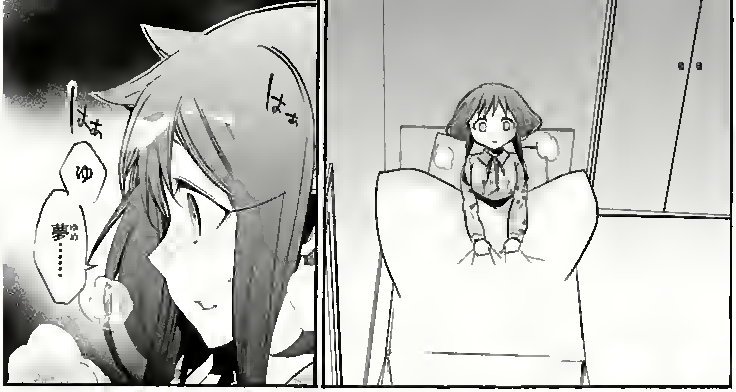
かみさまドロップ
god has fallen

第10話✧変わらなきゃ

たすけて――
たすけて――
みこと
たすけて――
あっちゃん…！
待ってて
あっちゃん
わたしが助ける
から…
!?
うう…
なんでぼくが
こんなめに……
ツイてない…
ぺっ
ぺっ

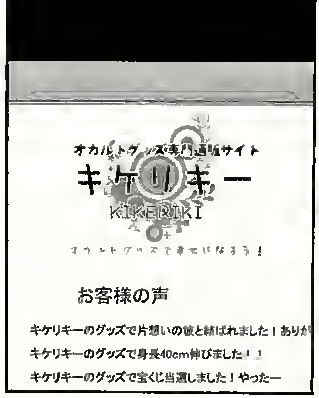
きゃあ！
うっ……
フハハ……こいつ守れると思っているのか
小さく非力なその体で……
……っ
大丈夫だよみこと

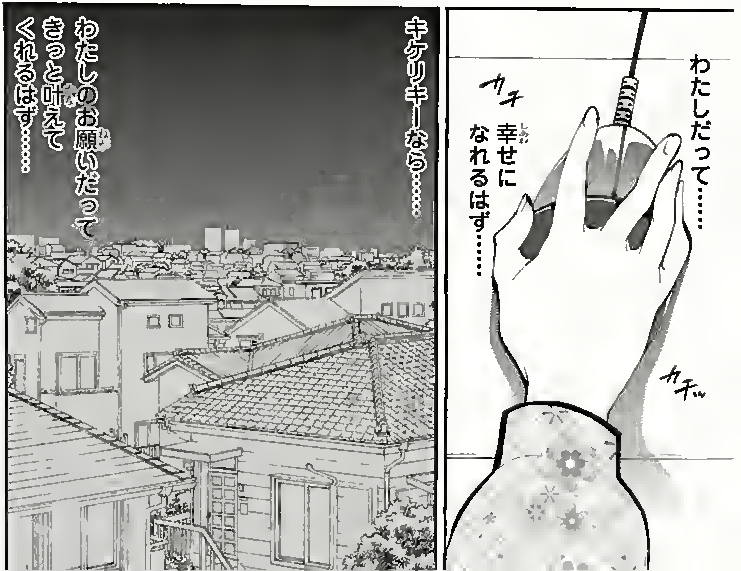
俺もう
お前に守ってもらわなくても
大丈夫だから
!!!
ばっ

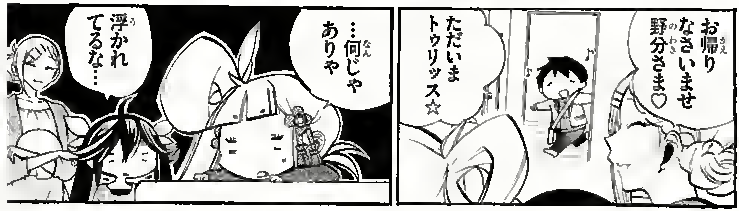

はぁ
はぁ
ゆ
夢……

こいつを守れると
思っているのか
小さく非力な
その体で
もう守って
もらわなくても
大丈夫だから

……


オカルトグッズ専門通販サイト
キケリキー
KIKERIKI
オカルトグッズで幸せになろう！
お客様の声
キケリキーのグッズで片想いの彼と結ばれました！ありが
キケリキーのグッズで身長40cm伸びました！！
キケリキーのグッズで宝くじ当選しました！やったー


わたしだって……
カチ
幸せになれるはず……
カチッ
キケリキーなら……
わたしのお願いだって
きっと叶えてくれるはず……


お帰りなさいませ野分さま♡
ただいまトゥリッス☆
…何じゃありゃ
浮かれてるな…

何か良いことでもあったのですか野分さま？
あ気になっちゃいます？
やっぱ気になっちゃいます？
ニヒヒ～
別にそうでもないぞ
キモ、
話終わらせないでクロさん
また7ページめ

う――ん…
あ
バンビ！

何か悩んでるみたいだぞ
俺で力になれるかな？
ガーディアン2人組もいねえし
話しかけても平気だよな…
だァ――
「どうしたの？」って話しかけりゃいいだけだろ!?
初めて話してでもねえのにいつまでドキドキしくさってんだこの心臓!?
ドキドキ
こんなチャンスめったにねえぞグテグデ迷ってねえで行け！
どうしたの!?
俺でよければ力に――

え 本当？
助かるよ 一人で運ぶの大変で……
何やってんだ俺……
誰かわかんないけどありがとう
いえ
ズ…

私も手伝うよ

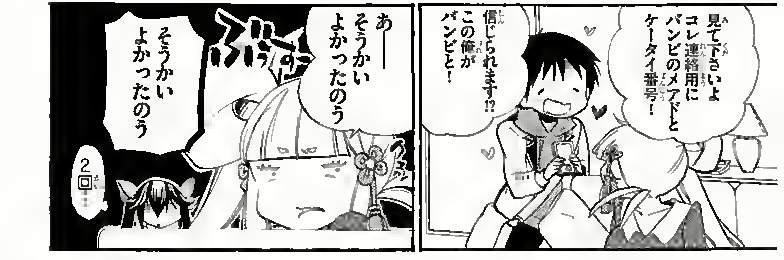
は……橋姫さん!!
学校一の美女が僕に話しかけてくれるなんて!!
バターン
え!? ちょ 大丈夫!? リアクション大丈夫!?

失礼しました――
職員室
はーい ごくろうさーん
すいません 手伝ってもらっちゃって
全然ー 私が手伝うって言ったんだもん
ていうかまた野分くん敬語になってるし
あすいません ごめん
も――
そりゃ敬語にもなるよ
そんなかわいい顔で見つめられたら……
？ どうしたの？
いいや ふくれっ面もかわいい…とは言えん…
そ そういえばさっき困ってそうだったけどどうしたんス… どうしたの？

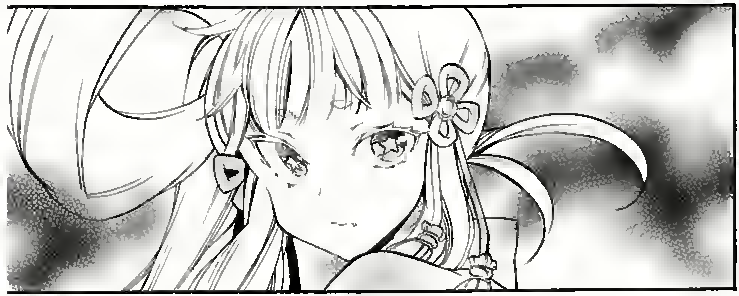
あのね 来週ナナのお誕生日でね
ナナ
キキ
パーティやるんだけどプレゼントどうしようかなって
ネットショップだと実物とイメージ違ったりするし
明日お店見てこようかなあとか色々ね
うーんナナどんなのが好きかなあ
決めかねてるカンジなのか……
だったら…
お…俺も
よかったら一緒に行きま……行こうか？
うっ…キョトンとしてはる！
鳩が豆鉄砲食らってはる！
自然に買い物一緒に行ける流れたと思ったがミスったか……!?
何一緒に来ようとして下心丸出しんの!?
ぼよ!!
キモイぼよ!!
そうだよな別に一緒に来てほしくて言ってるワケでもないのにこんな事言われたら引くよな……
つ——ぼよって何!?

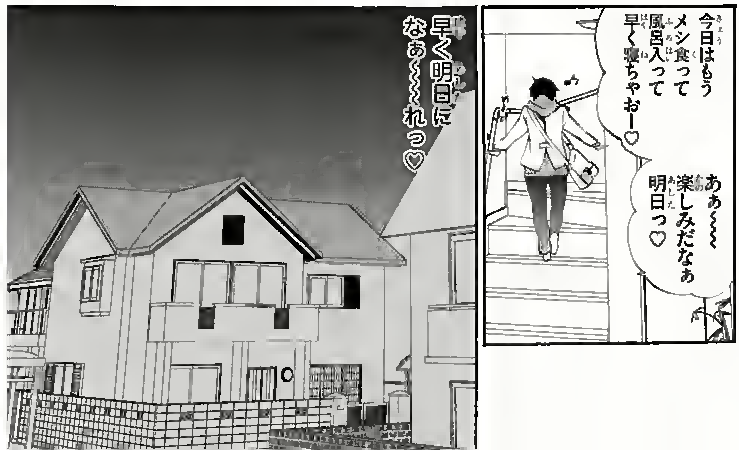
うあぁ
もうダメだ
もう終わりだぁ
バンビに嫌われた……!!
ホント!?
私の好みだけじゃ自信無いから誰か一緒に来てくれたらなって思ってたの！
嬉しい！
ありがとう野分くん！

ってコトでさぁ～～～
明日バンビとデートなんですよデート!!


見て下さいよコレ連絡用にバンビのメアドとケータイ番号！
信じられます!?この俺がバンビと！
あ――そうかいよかったのう
そうかいよかったのう
2回…

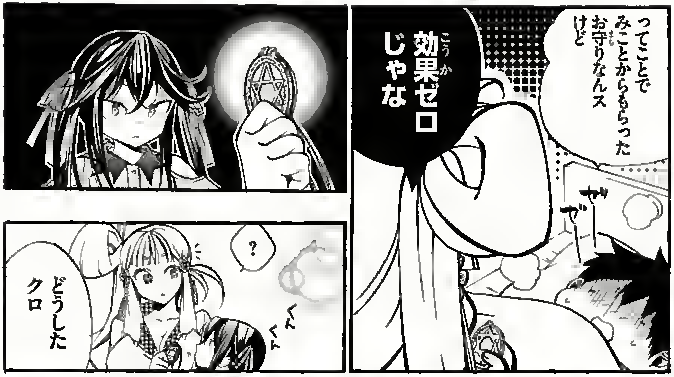
ええ！
一歩前進っスね！
俺がバンビと付き合うための
そんで得が天界に戻るための第一歩！

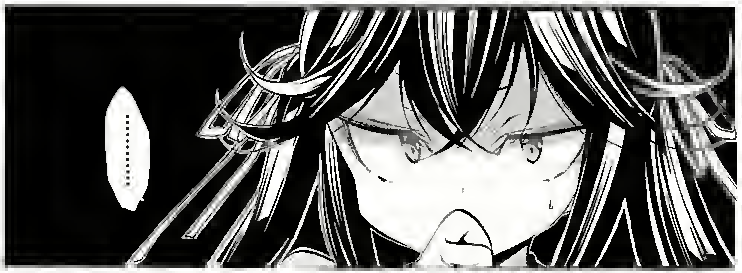



今日はもうメシ食って風呂入って早く寝ちゃおー♡
あぁ～～楽しみだなぁ明日っ♡
早く明日になぁ～～れっ♡

翌日
チーン
38度……
本格的風邪ですわれ……
デート行けなくて残念じゃったなええおい!!
はは
嬉しそうだな
だっさいのう下僕めが
くっそ…なんでこんな大事な日に……
ああツイて……
っ
ん?
なんじゃこれは?
あそれ昨日帰りに……

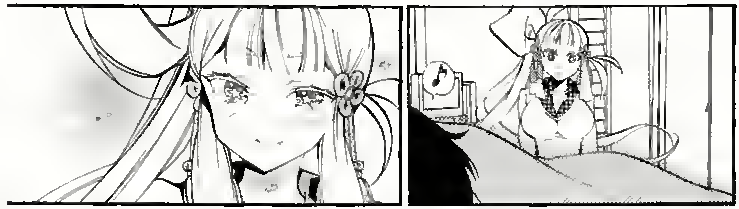
あっちゃん！
おそろいのステッキはもういいから
せめてコレ持っててー
いりません!!
くえっ
もー！
なんでよあっちゃんー
お前いい加減やめろってそのオカルトグッズ収集っつーか買い物依存っつーか
もう子供じゃねーんだし守ってもらわなくて平気だから
こんなんに小遣い使うなよ
ぴ……
ぴえ……
ぴえええええ
な―なんで泣く!?
わかったよもらうから……


ってことで
みことからもらった
お守りなんスけど
効果ゼロ
じゃな
どうした
クロ
？
くんくん


……

いや…
ちょっとコレかりていくぞ
？
行くぞシロ
とりあえず今日行けないってパンビにメールしなきゃ……
うう……しゃしゃり出といて行けないとか申し訳なさすぎる…
残念じゃったな下僕
お主やっぱちょっとツイてないのう……

……
へへ
そうでも
ねえっスよ
生まれてはじめて
バンビとメール
できたし



下僕
メールって
どうやるんじゃ？
あそっか
ケータイ持った
ことないんス
もんね
まずここ
タップして…
タップわかり
ます？
わからん！

♪
ブッブ
!

下僕！
本読んでやろうか？
迷宮温泉
～殺人事件～
……
推理小説！
お構いなく
ゲームするか？
今は画面酔いしそうなんで……
お菓子食うか？
センスねえなさっきから!!
スナック
香病ならシロさんの方が慣れてそうな
シロさんとかどこ行ったんスか？
シロならクロと2人でどっか出かけてったぞ

だから神様
たるわしが
直々に看病して
やるぞ
ありがたく
思えよ
下僕
ふんぺん
なんじゃ
その目は
不服か
わしじゃ
不服か!?
いいからもう
寝かしといて
くれよ
バンビ
からかな!?
茨 みこと
あっちゃん
お守りのきぬめはどう?
37度……

すごい熱だねあっちゃん…

さっきより熱上がっとるな……

せっかくのお主からのお守りもあんまり効果なかったようじゃなみこと……

大丈夫だよ！

ひ!!

わたしがしっかり鳳邪治して

今日を最高の一日にしてあげるから！

安心してあっちゃん！

……？

♪

ふふ

効果がないなんて大間違い！

バッチリ効果てきめんだよあのお守り！

取扱説明書
あなたの願い事を込めて、大切な人にプレゼントしてね！
あなたの想いが大切な人にきっと伝わるよ！
キケリキー
いいこと……
……おねがい
あっちゃんを
もとの「ツイてないあっちゃん」に戻して……

あの人がきてから
あっちゃんは少しずつ変わってきている……
自分ひとりで歩きだそうとしている
でもそんな危ないことしなくていいんだよ
何があってもわたしがあっちゃんを守れるようにがんばるもの！

ツイてないあっちゃんとそれを守るわたし
それがわたしとあっちゃんとの最高の関係なんだから……！

今からわたしがあっちゃんの風邪をしっかりなおせば……

ニヤニヤ

風邪ひいてツイてなかったけどみことのお陰で元気になったよ～

やっぱ俺みことがいないとダメだから

ってなってあっちゃんもそれをわかってくれるはず

と

いうワケで

まずは何かあっちゃんに精のつくものを作ってあげましょう！

がってんじゃい!!!

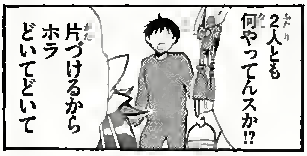
エルさん！
わしも手伝うぞみこと！
下僕が世話になるんじゃからな！
あっちゃんを「下僕」だなんて…
ていうかなんでエプロン
やっぱりこの前のたんらん的なアレは外向けの姿で…
誰も見てないトコロではあっちゃんをこき使ってるんじゃあ…
下僕が
下僕が
手伝ってもらって変なコトされたら大変だよ……！
だ 大丈夫ひとりでできるから…
いやいや遠慮はいらんぞ
そして感謝はいくらでもしてよいぞ
暴君!!
いやしかしさっきはカッコよかったぞみこと
ぴえ!?
みことの言うとおり今日はまだまだ始まったばかり！
これからいくらでも挽回できるやもしれん！
わしとしたことが人間に教えられるとはな！

わたし……
やな奴だな……
じゃあ！
食べやすくて栄養のあるものがいいと思うから…
お野菜たっぷりのおじやを作ろうと思うんだけど…
なるほど！
いい考えじゃな！

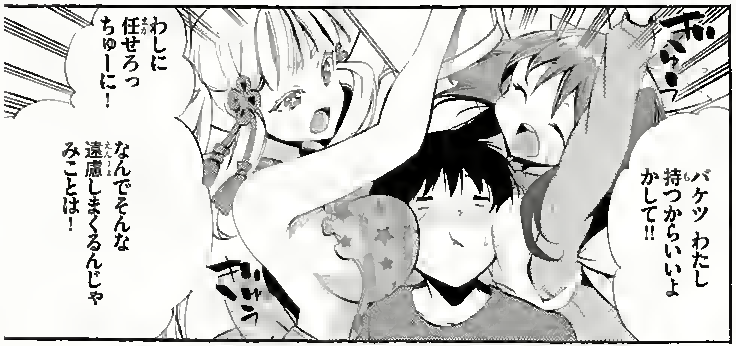
よお――しやるぞぉ――！
ぴ!?
何入れようとしてるの!?
栄養じゃよ？
栄養だけれども！
栄養だけれどもさぁ……！
あっちゃん普段はこんな調ケームみたいな料理食べさせられてるの…？
やっぱりこの人悪い神様なの!?
や…やっぱりわたし一人でやるよ
ん？何じゃ遠慮はいらんちゅーに

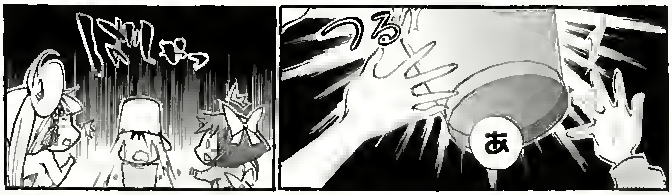
あーだりぃ…
全っ然熱下がらん
でも女の子2人が俺を看病してくれてんのか…
そう考えると何だかありがてえ…
大丈夫はかりまちゃうぬ～
って何だこの邪なイメージは!!
国邪でも元気いっぱいか!!
バンビというものがありながら…
きゃ――っ
!?
何なにどうしたん!
もー――ぴしょぴしょじゃないっ
エルさんが無理矢理ヘンなもの入れようとするから
みことが遠慮するからいかんのじゃろ!?

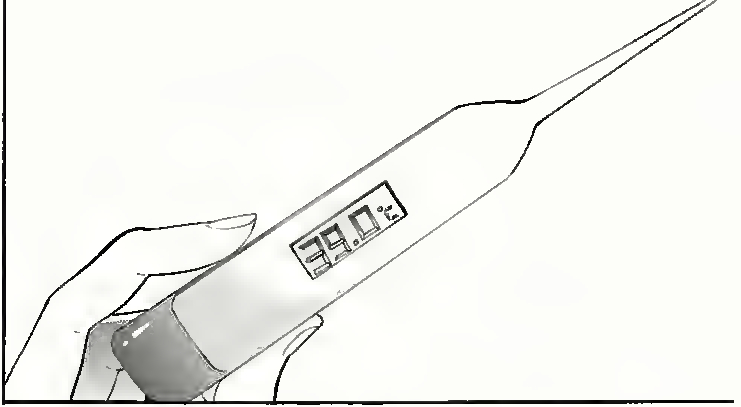
きゃあっ

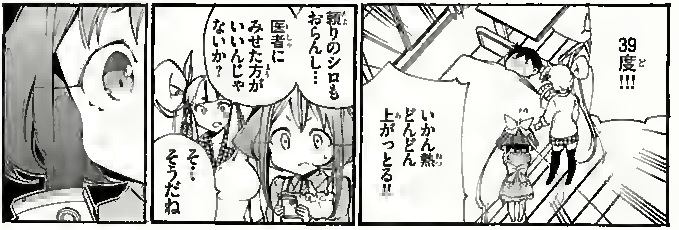

2人とも
何やってんスか!?
片づけるから
ホラ
どいてどいて

あっちゃん
ダメだよ
寝てなきゃ
そうじゃぞ
下僕っ

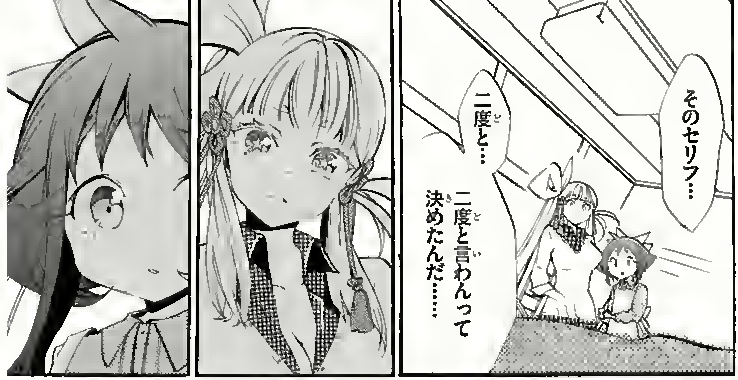

バケツ わたし
持つからいいよ
かして!!
わしに
任せろっ
ちゅーに!
なんでそんな
遠慮しまくるんじゃ
みことは!


ばしゃっ
あ


39.0℃


39度!!!
いかん熱
どんどん
上がっとる!!
頼りのシロも
おらんし…
医者に
みせた方が
いいんじゃ
ないか?
そ…
そうだね

だめだ…
近くの病院
どこももう診療
終わってるか
休みだ……
うわぁ…
下僕…ツイて
ないのう お主…


そのセリフ…
二度と…
二度と言わんって
決めたんだ……

ツイてない数
数えるより
ツイてる数 数える
って決めたんだ
「まずは俺自身が
変わんなきゃ」
って……

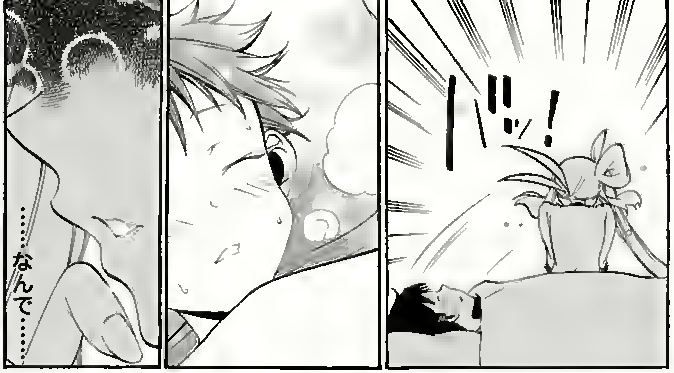
そうすりゃきっと
何か変わって
くるハズなんだ…
下僕……
わ…
わたし…
わたし
氷まくら作って
くるね！
どうしよう……
どうしよう……
あっちゃんがあんな
強い気持ちで
変わろうと
してるなんて……
このまま
あっちゃんの気持ちと
あのお守りの力が
ぶつかりあって
あっちゃんが
死んじゃったり
したら……！

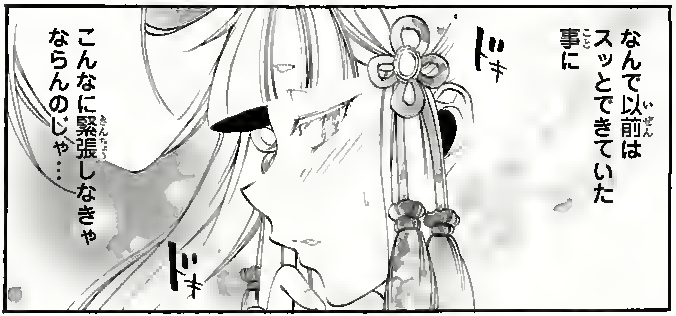
下僕……
こやつなりにわしの言葉を受けとめてくれて変わろうとしておるんじゃな…
偉いぞ
……
以前のわしならこんな風邪くらい簡単に治してやれたのに……
耐えて耐えて治るのをひたすら待つしかない
人というのはかくも非力なものなのじゃな……
……
……いやっ
ギシッ…

やる前からあきらめとったか
ひょっとしたらやってみたら治せるやもしれんぞ……？

ドキドキ

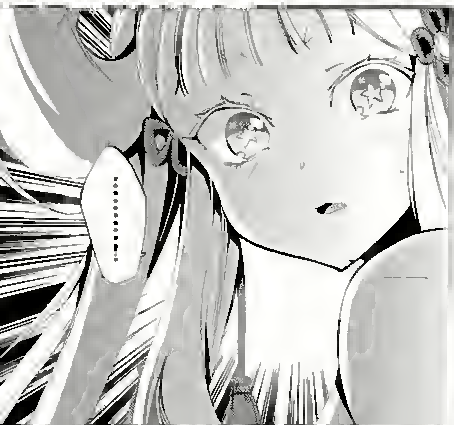
……
ドキドキ


ハッ！
……なんで……

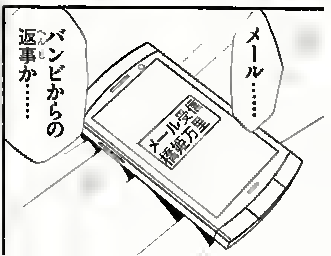

なんで以前はスッとできていた事に
ドキ
こんなに緊張しなきゃならんのじゃ…
ドキ

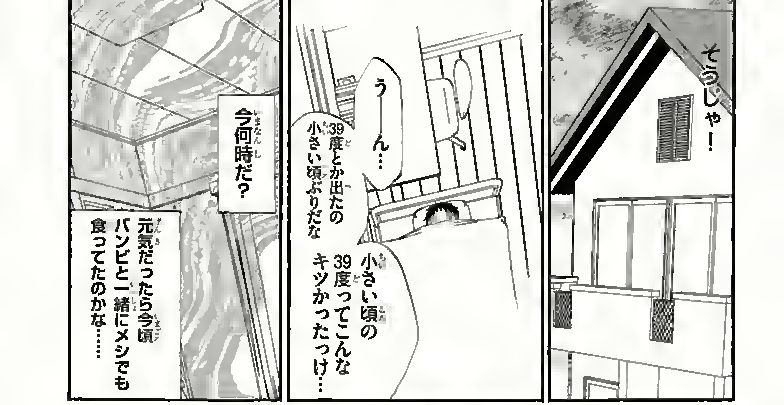
ゲボッ
ゲボッ
う……
うう……
え――いわしの下僕ともあろうもんが！
なんて情けない顔をしとるのじゃ!!

しっかりせんか！
お主がそんな辛そうだと わしまで辛くなるではないか……！


……

ブッ ブッ


メール……
バンビからの返事か……
メール受信
携帯万里


そうじゃ！
う―ん…
小さい頃の39度ってこんなキツかったっけ…
39度とか出たの小さい頃ぶりだな
今何時だ？
元気だったら今頃バンビと一緒にメシでも食ってたのかな……

メシ食って
「疲れたねえ」なんつって
茶の一つや二つ
しばいて
ふたりっきりで
一緒に帰って……

野分くん……
あれ…？
野分くん
大丈夫？
ハハ…
すげえな
熱で湯立った
脳みそって
バンビの声の
幻聴まで聞こえて
きたぞ……
野分くん
しかもいつもみてえに
「ぼよ～」とか言ってねえ
ホントに熱にうかされてる
方が再現度高いって
何だよ……

野分(のわき)くん！

でえええええええ!?
ガバッ
じゃあーん
だ大丈夫？野分くん!?
どうしたの？
ゆ…夢じゃない
夢じゃない！
バンビがいる…！
俺の部屋に…バンビが…！

なんちゅー声出しとるんじゃ
下僕！
得！みこと！
よかったのう
バンビが菓子持って見舞いに来てくれたぞ
レモンティー
あれ？もうこんな時間
16:28
だいぶ寝てたんだな俺
やったな下僕
体力なくても食べやすいかと思ってゼリー買ってきたんだけど……
野分くんの口にあうか……
ゼ ゼリー
好きっス
大好きっス!!
ていうか…バンビが俺の事考えて選んでくれたなんて
どんなモンだって嬉しいっつーの!!

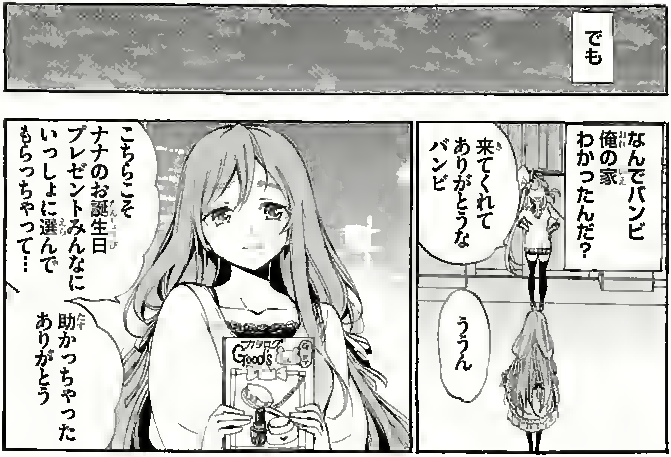
どんなに辛くても「ツイてない」と口にしない
ツキのせいにしない
今日一日自分との約束を守れたごほうびじゃな

そっか…ごほうび……か
あ 熱もだいぶ下がってるよ 37.6度
ごほうびがあったことが嬉しいのか
単純に好きな人がそばにいて気遣ってくれるのが嬉しいのか
それとも
今日一日だけと自分との約束が守れたことが嬉しいのか——
ホント？良かった

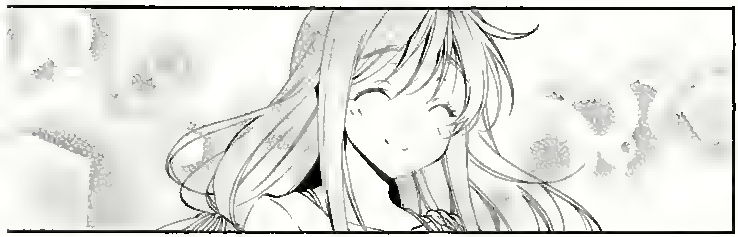
とにかく

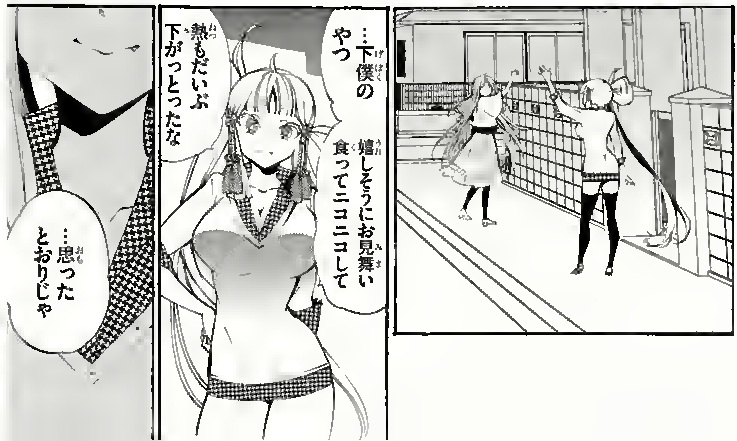
風邪引いてるとは
思えないくらい
清々しい気分だった

でも



でも…エルさんが
野分くんのケータイで
ああ言ってくれたから
つい来ちゃったけど
迷惑じゃなかった？
これからも
下僕のこと
よろしく
たのむな
野分くん
とんでも
ない！




…下僕の
やつ
嬉しそうにお見舞い
食ってニコニコして
熱もだいぶ
下がったとったな
…思った
とおりじゃ

やっぱ「好きな人」ってのは
どんな薬よりもよく効くんじゃな

あ
シロ
クロ
おかえり……

……よかった
あっちゃんの熱
下がって……

あっちゃん
好きな人
いたんだね

エルさんから
聞いてびっくり
しちゃった

わたしぜんぜん
知らなかったよ

あっちゃんの
こと

わたしがいちばん
よくわかってる

そう思って
たんだけどな……

わたしの知らない
表情か

お守りの力も
打ち消しちゃう
くらい

いつの間にか
強くなった

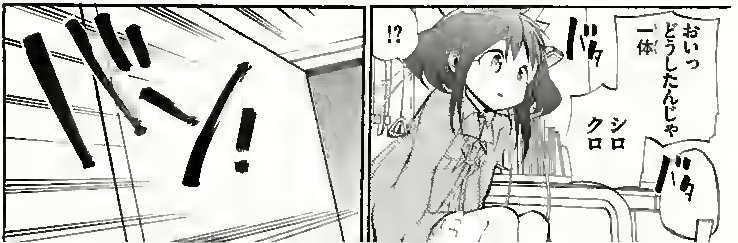
いつのまにか
どんどん増えて

「みこと――」

「だいじょうぶだよ
あっちゃん」

「幼なじみ」から
「男の子」に変わって
いっちゃうんだね
あっちゃん……

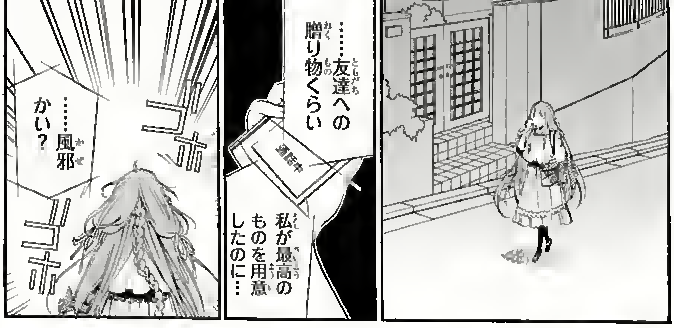
ずうっと
このままじゃ
いられないのかな
もう……
もう
わたしのこと
なんて……


ドン!
おいっ
どうしたんじゃ
一体
シロ
クロ
!?

……？
僕とシロは
さびれた神社の
壊れた稲荷像の体を
使ってこの姿を保っている
壊れた体では
力を十二分に
発揮できなくてな
！
それ……
わたしが
あっちゃんに
あげた……
でも神社の側なら
この体でも何とか
使い物になる
加護を受けやすく
なるからな
……？
何の話

ということで
僕とシロ
2人で神社まで
行ってきた
疑問は確信に
変わったよ
お前——
これをどこで
手に入れた？
そして何を
願った？
におうんだよ
こいつから
ドス黒いにおい
がな——！

俺が寝ている間に
――修羅場だ
事態は
思わぬ方向に向かっていた


……友達への贈り物くらい
私が最高のものを用意したのに…
通販中
ゴホ
ゴホ
……風邪かい？

早く帰りなさい万里
あまり心配をかけてはいけないよ
親にも私にも…ね

…はい…
ゴホ
ゴホ

この お話
実際39.0℃の
熱を出しながら
描いていました(笑)

かみさまドロップ

god has fallen

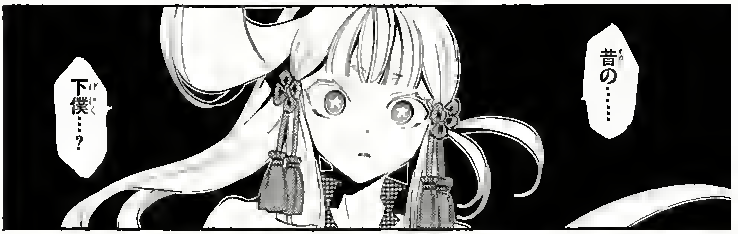
第11話
お前——
これをどこで
手に入れた？
そして
何を願った？

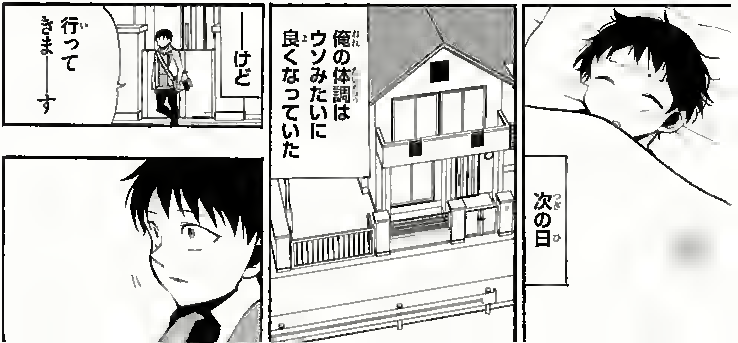
におうんだよ
こいつから
ドス黒いニオイ
がな——！

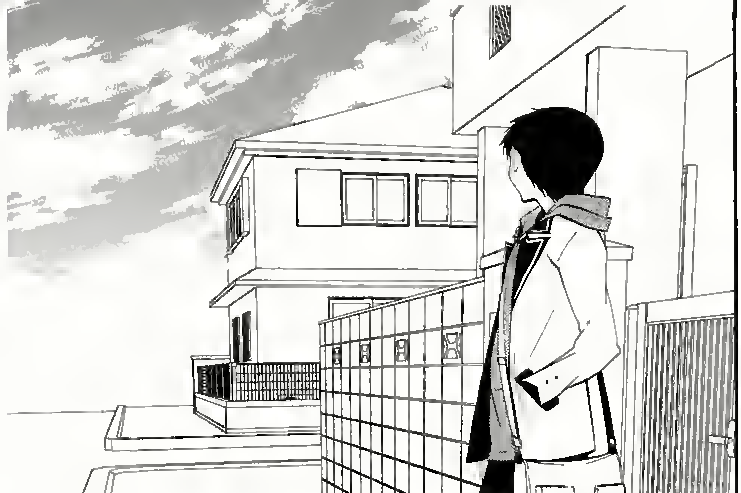
第11話✧魔法少女みこと

な……
どういう事じゃ？
そのお守りは一体…
ただのおもちゃじゃないのか？
いや…
それより
お主のせいなのか？
下僕がこんなことになったのは……
お主が下僕をこんな苦しい目に……!?
みこと……
わ……

わたしはただ
「あっちゃんに昔の
あっちゃんに戻ってほしい」
ってお願いしただけだよ！
ハッタ…


昔の……
下僕…？


次の日
俺の体調はウソみたいに良くなっていた
――けど
行ってきま――す



え
みことの
お守りが原因
だったんスか？
俺の熱…

夏 みこと
先行ってて。

でも看病して
くれてたじゃ
ないっスか
甘いな
それだって
どういう狙いが
あっての事か
わからんぞ

えぇぇぇ…
のう 下僕

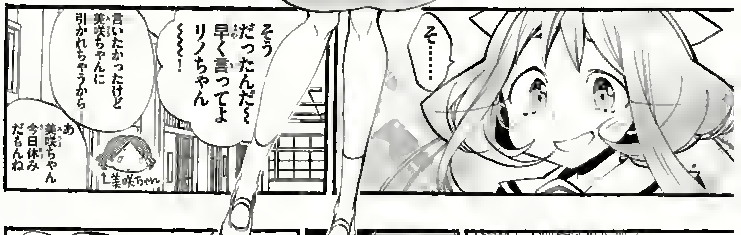
みことは昔の下僕に
戻ってほしいと
言っとったぞ
何か心当たりは
ないのか？
昔の俺…って
…
いやいや そこに
戻ってほしい
理由がわからん

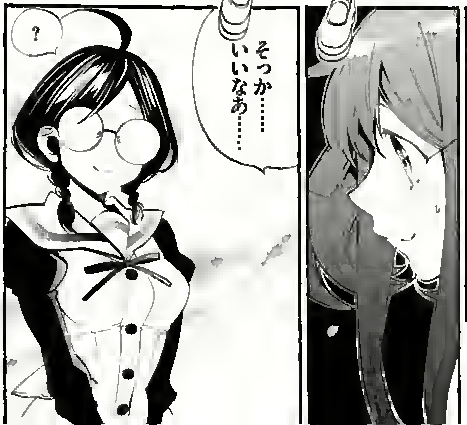
暗くて
ジメジメした
あっちゃん
どこ
行っちゃったの!?

それに
どっちかといえば
変わったのは
みことの方な
気がするけどな……
……もう……
ぐっ…
もう
こんなの
いらないっ…

カリ
リ
みことちゃん…
これキケリキーの
だよね……
ここ
キケリキーの
マーク入ってる
……！
いつも持ってる
ステッキにも
入ってるよね

リノちゃん
キケリキーのこと
知ってるの？
うん……
私もよく
キケリキーで
お買い物してるの…
青木リノ
みことの友達2人組
のうち一人


そ……
そうだったんだ～
早く言ってよ
リノちゃん
～～～！
言いたかったけど
美咲ちゃんに
引かれちゃうから
美咲ちゃん
今日休み
だもんね
美咲ちゃん

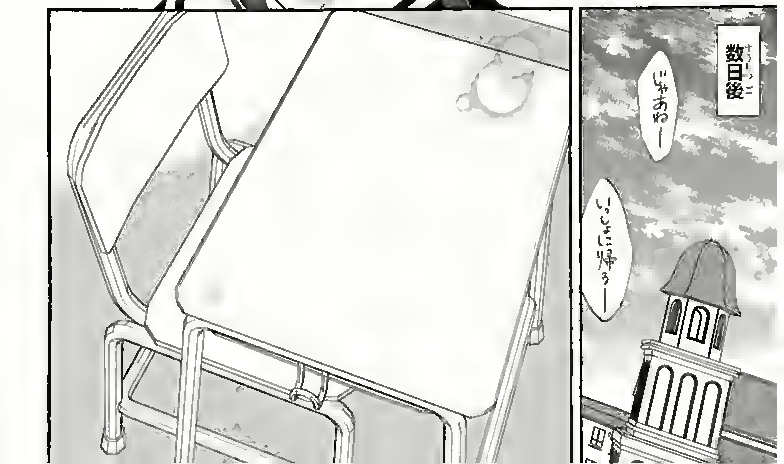

キケリキーの
グッズ
すごいよね…
私
キケリキーの
お守りのお陰で
成績すごく上がった
もん……
そっか……
いいなあ……
？

キケリキーは
わたしのお願いは
叶えてくれない
みたいだよ……

みことちゃん
これ見て…
！

こ…これは
キケリキーで総額15万
以上お買い物すると
もらえる招待状！
特設サイトに
行けるようになるんだよね！
すごいねぇ
リノちゃん
いいなぁ～～～！
ぴぇえぇ
キケリキー
特別会員招待券
みことちゃん
よかったら今日
うち来ない？
？

いっしょに
見ようよ
キケリキーの
特設サイト……！


数日後
じゃあねー
いっしょに帰ろー

今日も休みだったなバンビ
バンビちゃんに会えない学校なんて……
病弱なのかな——守ってやりてえー
俺の悪邪うつっちゃったんだろうか…
メールしてえけど…
迷惑だよなあ付き合ってるワケでもねえのに
バンビは学校を休み続けてる
そう
みことが俺の前に現れなくなったその日から
……うん…やっぱやめとこう
!?
す……すいません
ボールが…
あれ前もこの人に当てちゃったような……
俺も前この人にバケツかぶせたよ
大丈夫ですか——
いってえ～～スマホの画面割れたんじゃね—か？

って
顔で送信ボタン
押しちゃったし!!

送信しました。

うわ――
俺のバカ
何しゃしゃり
出てんだよ!!

なに
彼氏気取りの
メールよこし
てるぽよ!?

キモイ
ぽよ!!

みてえに
なるじゃん
よ!

ハッ

!

ホラ来た……

橋姫万里

大丈夫だよ!
少し体調崩しただけなんだけど、
うちの親心配症で…

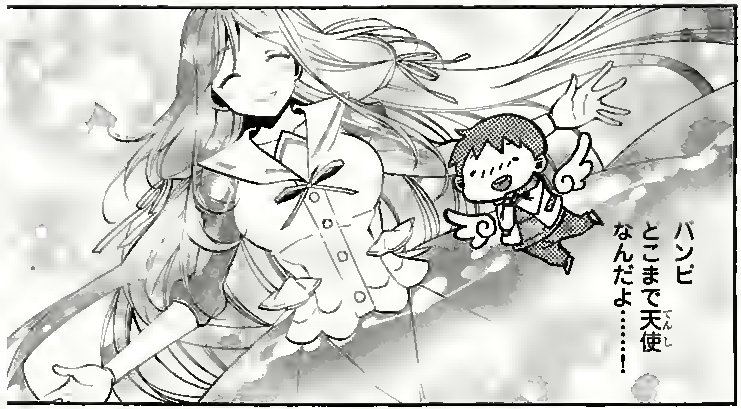
心配してくれてありがとう、野分くん

THANK YOU

心配してくれてありがとう、野分くん

THANK YOU

ばちこーん
1


バンビ
とこまで天使
なんだよ……！

くそー くそー
この喜びをどう
表現すれば
いいんだ！
ゴロゴロ
何この
動き!?
ボールの
当たりどころ
まずかったん
じゃない!?
でも……
こんなに優しく
されちゃうと
つい忘れそうに
なるよな……
バンビには——

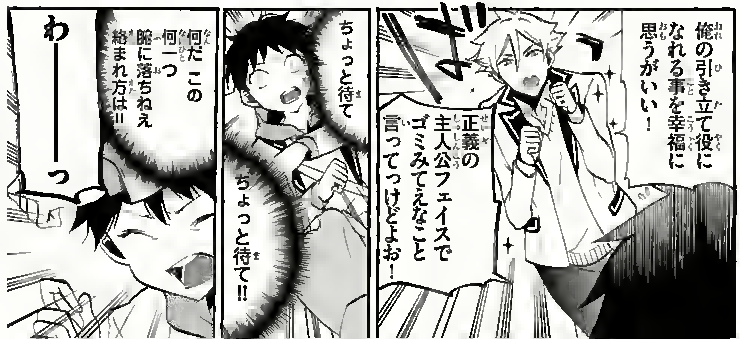
バンビには許嫁がいるって事
差出人「橋姫万里」だと…
君 橋姫さんとメールなどとたしなんでいるのか……
!?
私 親が決めた許嫁がいるんです
バンビに許嫁がいるのを知っているのは多分俺とこいつだけ…
あと得たちか……
こいつバンビに告ってフラれた……
そうだ須磨先輩だ!!
そうか…君か……
え?

彼女の許嫁は
君だったのか…！

!?

何ソレ!?
なんで そうなるんスか!?
許嫁でもなければ君みたいな冴えないのと誰がメールするか!!
辛辣!!!

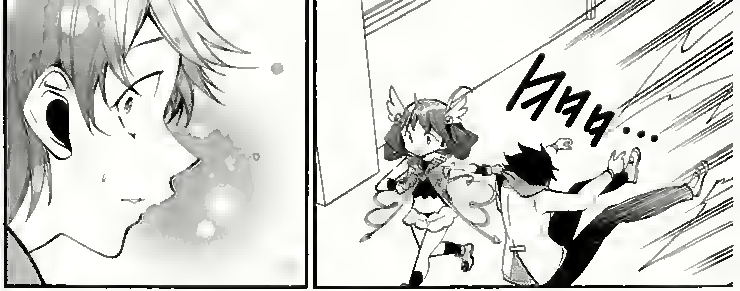
だが誰が許嫁かわかったのなら話は早い――
許嫁をボッコボコにして俺の方が彼女にふさわしいと認めてもらえばいいだけだ――――！


俺の引き立て役になれる事を幸福に思うがいい！
正義の主人公フェイスでゴミみてぇなこと言ってってけどよお！
ちょっと待て
ちょっと待て!!
何だこの
何一つ
腕に落ちねえ
綺麗れ方は!!
わ――っ

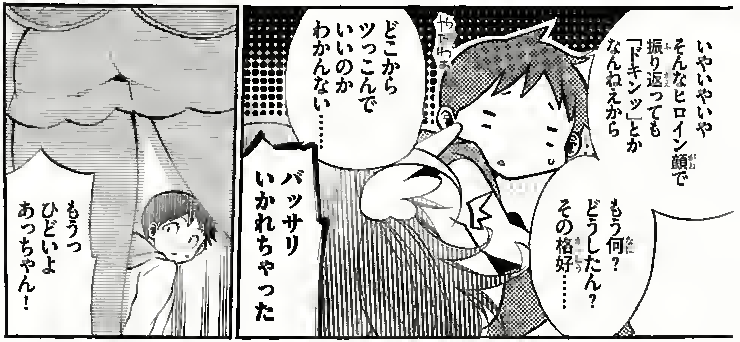
みこと!?
何だ あの格好!?
す すげえ! 男の一撃を受けとめたぞ あの小さな体で!
ん!
ひらり
あっちゃんをいじめる奴は このわたしが許さない!
ボワーン
ブタさんになっちゃえ!!

ぐ…ぐわぁぁ 目が…目がァ……!
さあ あっちゃん 今のうちに行くよ!

待たないか 君たち!
えええい 誰か僕をののしってくれムチでひっぱたいてくれ!!
ブタ違い!!


トクク…

大丈夫だった？
あっちゃん！


いやいやいや
そんなヒロイン顔で
振り返っても
「ドキンッ」とか
なんねえから
もう何？
どうしたん？
その格好……
やばい
どこから
ツっこんで
いいのか
わかんない……
バッサリ
いかれちゃった
もうっ
ひどいよ
あっちゃん！

わたし本物の魔法少女になったんだよ！
本物の魔法少女に！

ようこそ
キケリキー
特設サイトへ
私はサロメ
このサイトの
管理人です
……録画？
ううん
中継……
中継!?
今 わたしたちに
話しかけてるの!?
そう
このカードの
シリアルナンバーを
入れると管理人さんと
直接お話しできるの…
しっかり面談した上で
本当に自分に合った
グッズを売って
もらえるのよ……

今までグッズの効果が感じられなかったんだとしたらきっと効果とみことちゃんの気持ちにズレがあったからじゃないかな……

しっかりお話してみよ……

みことちゃんの「本当」の気持ち……

本当の…

気持ち…

ということで相談したらこれを売ってもらえたの！

髪のセンサーはあっちゃんのピンチをすぐキャッチできるし

ブーツはとっても早く動けるし

グローブは通常の6倍の力を出すことができるし

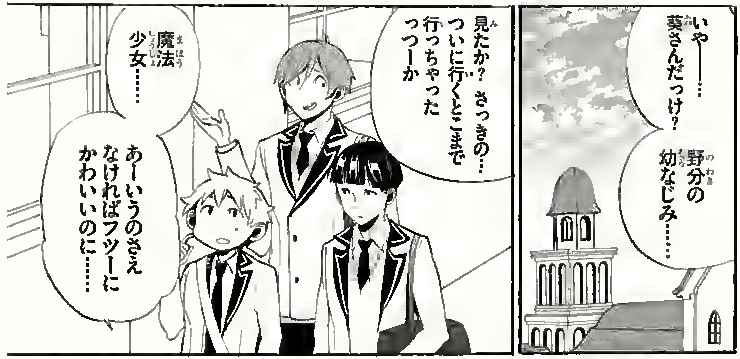
ぴ!!

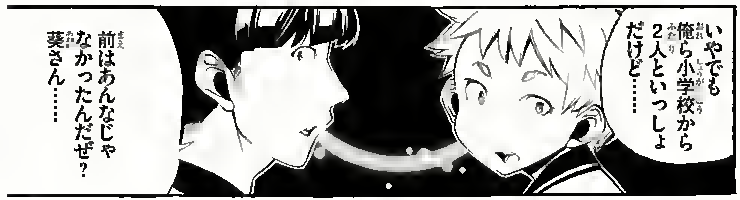
ステッキからはまばゆい光といろんな効果のガスが出るんだよ――！

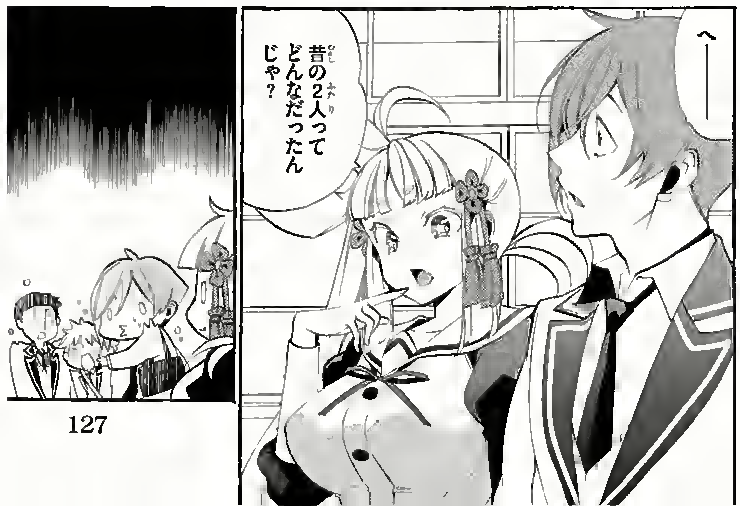
ええええ……
事情を聞いてもどうやらリアルでいじめられてるわけじゃないし
ガシッ
だからねあっちゃん！

これでわたしずーっとあっちゃんのこと守ってあげられるよ！
安心してね！

……
ゴゴゴ…


いや――……
葵さんだっけ？
野分の
幼なじみ……
見たか？　さっきの…
ついに行くとこまで
行っちゃった
っつーか
魔法
少女……
あーいうのさえ
なければフツーに
かわいいのに……


いやでも
俺ら小学校から
2人といっしょ
だけど……
前はあんなじゃ
なかったんだぜ？
葵さん……


へ――
昔の2人って
どんなだったん
じゃ？

エルさぁん!!
お久しぶりっス～～～♡
わしじゃよー
のう シロ クロ あのお守りが一体何だというんじゃ？
わからん
わからんのかい！
神社の加護でもってしても詳しい解析はできなかった
まさかここまで使えない体とはな…
でも
あれから人間以外の気配
僕らみたいな人間じゃない存在の気配を感じたのは確かだ

得様　とにかく
あのみことか
いうのに
近づくのはよせ
……！
アイツが頼っている
力が絶のものである
可能性も充分にある
何の力も持ってない
お前を
そういう奴に
近づけるワケには
いかない
な…
しかし…
立場を弁えろよ
お前はこの土地の次代の神なんだぞ
そんなお前が毒牙にかかって消されたらこの土地はどうなる？
こいつが起きたら言っておかんとな
幼なじみと付き合うのはよせと
シロ…

……
エルさまを
お守りするのが
わたくしたちの役目
ですから……

はあ!?
……嫌じゃ

わしの都合で
幼なじみの2人が
引き離されるのも
そんなワケわからん
力に頼らねばならん程
追いつめられている
みことを放っとくのも
わしは
嫌じゃ！

……で
まずは原因を
探るために
情報収集とか
抜かしやがって…

何なんだ
アイツは……
自分の立場が
わかってるのか…

はぁ～～

まあまあ
クロ♡

そんなエルさまを
お守りするのが
わたしたちの役目
ですから♡

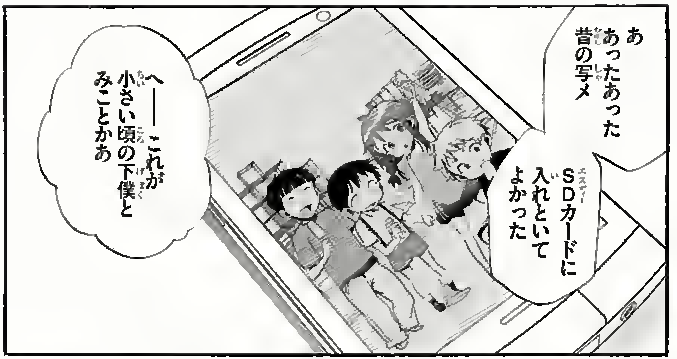
だいたい
意地でも
エルさまを外に
出さない事くらい
できたでしょうに
そうしなかったと
いう事はクロだって

あ――
うるさい
うるさい

ほら クロ
牛乳飲んで
落ちついて♡

下界では見張りを
する時はアンパンと
牛乳というのが
礼儀ですのよ♡

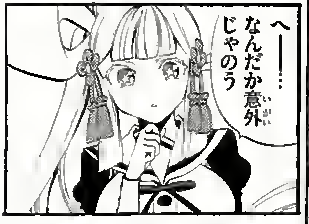
お前は
テレビとかいうのに
毒されすぎだ


あ
あったあった
昔の写メ
SDカードに
入れといて
よかった
へ――これが
小さい頃の下僕と
みことかあ

んでこれが俺っス
野分よりイケメン
でしょ？
みことの方が
下僕より
大きかったん
じゃなあ
ハハっ 全然
聞いてねえ
や☆
葵さんが大きかった
のもあるけど野分が
また小さくてなあ
そうそう！
んであのツイてない
体質だからいろんな
奴らにからまれてさあ

そのたびに
葵さんが野分のこと
かばってやってたんスよ

小学校んときは
上級生の男子でも
葵さんにかなわな
かったよなあ
番長狩い
だったよなあ
コワかったし

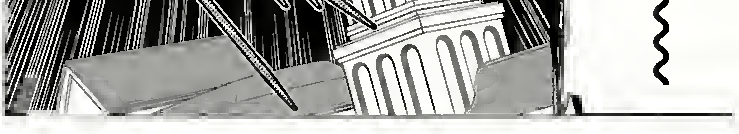

へ――…
なんだか意外
じゃのう

でも中学入ってちょっと経ってからかなあ
葵さんちょっと変になってきたつーか
？

何かヘンなオカルトグッズ集めだすようになって
「魔法の力で野分を守るんだー」みてえな
うんうんケンカはしなくなったけど別の意味で近寄りづらくなったつーか

さっきなんかどういう手品かわかんないけど本当に魔法使いみたいになってたんスよ
ちょっとイタイんだよなあ……
あれさえなければフツーにかわいいのにもったいない…
……
わ――っ

たァーすけてェ〜〜


!?
何じゃありゃ!?
あァ!?
まあ♡

見てクロ人が飛んでますわ♡
飛んでますわ♡じゃない！異常事態だろ
アレ得様の下僕と幼なじみじゃないか!?
…最近の手品は手が込んでるなあ
プリンセステンコーの後継げるんじゃねえの 妻さん…
あの女またヘンな力に手ェ出しやがったのか
だっ
クロ?
得様はまかせたぞシロ

ブルルン
見て見て
あっちゃん！
このブーツ
空も飛べるんだよ――！
こわい こわい
何も見えない
降ろして こわい
これで地面から
槍とかタケノコとか
突き出してきても
大丈夫だねー
どんだけ波瀾万丈
なんだよ 俺の人生！
とうとう空まで
飛びだしやがった！
どこまで出来るってんだよ
キケリキーのグッズっ
てのは!!
それになんか
みこと自体も
いつもより
アグレッシブと
いうか……
うわっ
みこと 鳥！
鳥来てる
鳥!!
ぶつかる
あぶない 鳥
ぶつかる！
大丈夫だよ
あっちゃん！

動かなくなっちゃえ!!!
おいっ

あっちゃんを危ない目にあわせようとしたんだもん！
当然の結果だよ！
……降ろせよ…
え？

正面から来ただけの鳥まで襲うなんてやりすぎだろ!?
お前 昔はそんな奴じゃなかったじゃん！
キケリキーにハマリだしてからお前どんどん変になってるじゃん!!

迷惑なんだよ
俺を守るとか
言いながら
皆の前で
イタイことされるの
もう
いい加減にしろよ!!
……
めい…わく？
わたし…
でも…
だって…

あっちゃん!!

あ――うっかりしたぁぁ……

勢いだけで行動したことを反省しておりますわあ……

助かんのかなこれ……

助かるわけねえええええ!!!

おしゃえたよコレバッドエンド確定だよ!?

うわぁあぁあああ

はっ!?
ク……
クロさん!
お前…
またそんな
ワケのわからん
力に頼って……
この世には
僕ら以外にも
僕らのような存在——
神だ妖怪だと
お前たち人間が
呼ぶモノが多くいる

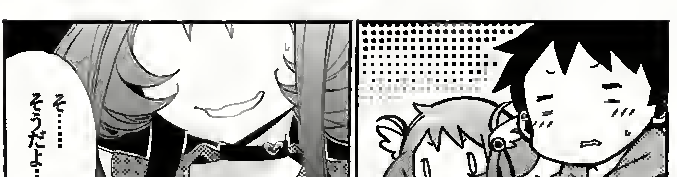
でも
その種族が持つ以上の力を与えて現世のバランスを崩すような干渉をしてくる輩はロクなモンじゃない
痛い目を見る前に大人しくお前にその力を与えているモノをよこせ！
……キケリキーが得と同じような…
どっかの神様みてえなのが関わってるサイトだってことか
みこと 大人しく従った方がいいって！
クロさん強えし キレると怖えんだから
助けてもらっといてお前は！
ほらあこれだもの！
それに…
今日のお前 何かおかしいもん……！
今まではまだしも——
これ以上変なコトになる前にキケリキーとは縁切った方がいいんじゃねえか…？
なあ
みこと！
い……嫌だよ…
せっかくあっちゃんを守る力を手に入れたのに……

絶対に返さない!!!
ぼわっ
クロさん!?
しまった油断した……!
……

うっうっ…
ごめんなさい
油断してしまいましたぁ
やっぱりシロがいないと不安ですぅ～～～
僕ひとりで野分さんの事助けられる自信なんてないですぅ～～～

…何のガス…？
…えーと…「泣き上戸」のガス…
酒グセかよ
ク…クロさん大丈夫ですか
ひえええ

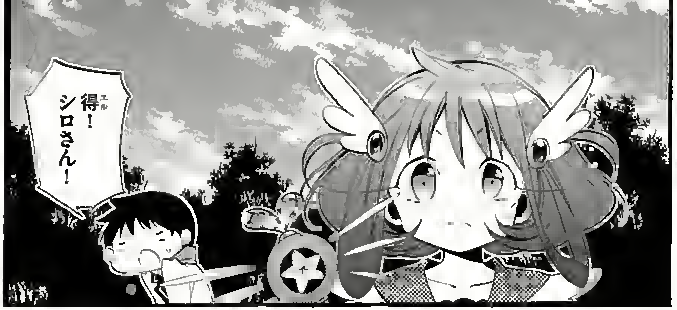
み…見ないで下さい野分さんっ
（人前で泣くなんて）
こんなはしたない僕の姿……
恥ずかしいですっ
どうか……
どうか許してっ……


そ……
そうだよ…

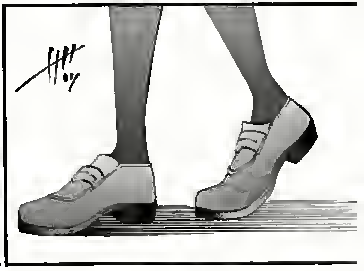
あなたみたいに
人前ではしたない姿を
さらすメス豚に
あっちゃんの事を任せる
ワケにはいかないよ！
だからこの
魔法少女セットは
返さない!!
いいよね!?
メスぶ…!?
ちょっ
何言ってんの
ちょっと!?

はい！
その通りです
すみませんでした
ごめんなさい
僕みたいなメス豚が
刃向かって……！
あっさり
引き下がっ
ちゃった!!
クロさん
豚じゃないでしょ
狐でしょ!?
思い出して
クロさん
狐のプライド
取り戻して!!
行こう
あっちゃん
おい みこと
お前
いい加減に……

そもそも…
なんでこいつは
こんな怪しい力に頼って
まで俺を守る事に
こだわっているのだ…？


得！
シロさん！

みこと



お主
下僕のことが
好きなのか？

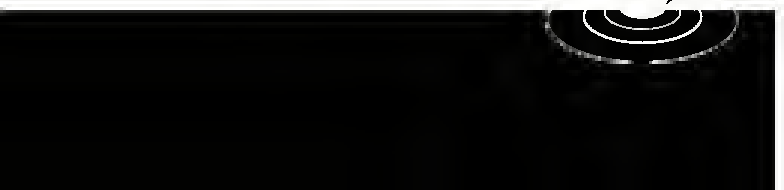
え……

なあ？
俺とみことは幼なじみでそういうんじゃ…
何わけわからんこと言ってんだよ 得

え……？

かみさまドロップ

god has fallen



みこと
お主
下僕のことが好きなのか？

え…
え……？
…そう…だよ

第12話✧信じられる力

うわぁあ
あん
。
わぁあ
ぁあぁん
。
ブラ
ふうせんとんでっ
ちゃったよ〜〜〜
あんなトコじゃ
届かないよ〜〜〜
せっかく駅前で
ヘンな着ぐるみに
もらったのに〜〜〜
残念だったな
〜〜〜〜!!
メドロンチョさまを
ヘンな着ぐるみ呼ば
わりするからだ!!
キャーい
うたえ!メドロンチョ
(アニメ)
大人気放送中!
やーい
ついてない
のわきー
…
たってメドロンチョ
はアニメのキャラで
あれは着ぐるみ
じゃん
中身おっさんの
類じゃん…
そう
歌ってるし…
んなっ
ちげーし!
メドロンチョさまの
中身は夢と希望と
甘いお菓子とへそくり
350えんだし!
ちくしょ——
メドロンチョさまを
バカにするやつは
ゆるさねえ!!
〜〜〜〜!!

ズシャ
はうっ
ううわ——
だいじょうぶか!?
ハーハー
あなたたち!
またしょうこりもなくあっちゃんをいじめて……
ぴえーん!
これ以上あっちゃんをいじめるというのなら!
この美みことのしかばねをこえてゆきなさい!!
う……
くっそ——
おぼえてろよみこと!!
このぼうりょくおんなー
しゅばばっ
まったくもう!

やった——
とれた——
とれたよ
あっちゃん！
あぶないよ
みこと！
スタッ
だいじょうぶ
だいじょうぶ！
はい
あっちゃん

ぼく
みことが
いないとなにも
できないっ…
ぼく
ついてないし…
みことの方が強いし
背もたかいし…
ぎゅ
…
みこと…？
大丈夫だよ
あっちゃん
どんなに
あっちゃんが
ツイてなくたって
わたしが
あっちゃんを
守るから！

ああ～～～
ふうせんまた
とんでっちゃった～
ツイて
ない～～～
……
スーン
みこと
お父さんとお母さんは
今日も仕事で
遅くなるから
ひとりで
しっかりお留守番
しているのよ
……
うっちゃん
待って～～～
ひとりでどっか
行ったら
危ない よ～～～
うーん

あとちょっとなんだけど…

どーした？みこと
あ
うっちゃん
あの本棚の本とれなくって

ほれ

ありがと…
!?
いってえぇぇぇ!
紙で指切ったし!
ツイてねぇぇぇ!!
どうしたみこと?
?
…あっちゃん背のびたね
だろ!?中学入ってから12センチ!
そうそう!
見てコレスポーツテストの結果!
スポーツテスト個人別記録
はじめてみことに勝ったぜ俺!

いや——
俺もやっと
男らしくなって
きたかな——
もう
幼なじみに
守ってもらう
ばかりのかわい
男じゃ……
ダメだよっ
あっちゃんには
わたしが
ついてないと…

あ……えと
ほら…あっちゃん
ツイてないし……
ちょっと強くなって
大きくなったからって
油断は禁物というか…
ね
……
これからも
ちゃーんとわたしが
あっちゃんのこと
守るからねっ…
ねっ
……ぜって―
お前より俺の方が
強いのに…
パサ…

…仕方ないよ

人よりちょっと
成長が遅かった
男の子と

人よりちょっと
成長が早かった
だけの女の子

いつか
こういう日が
来るとは
思ってた——

——でも……

……

ばしゃ

——でも
もし……

わたしより背も高くなって
運動もできるようになった
あっちゃんから

「ツキのなさ」まで
なくなってしまったら……

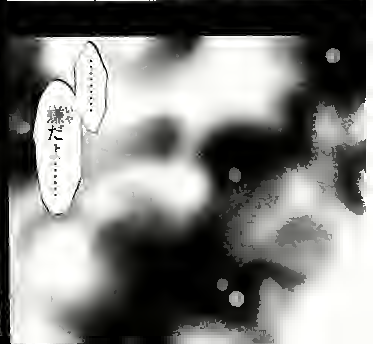
……

その時

わたしは……

わたし
いなくていい人には
なりたくないよ…

わたし
このまま
あっちゃんからも
必要とされなくなっ
ちゃうのかな


……
嫌だよ……

オカルトグッズ専門通販サイト

キケリキー

KIKERIKI

オカルトグッズでキセキになろう！

お客様の声

・キケリキーのグッズすごい！もう手放せません！
・キケリキーのおまじないクリームでお肌つるつるになっておまけに彼氏できました♪(´▽`)ﾉ
・キケリキーの暗記カードに英単語書いたらスラスラおぼえられたお☆オススメだぉ☆

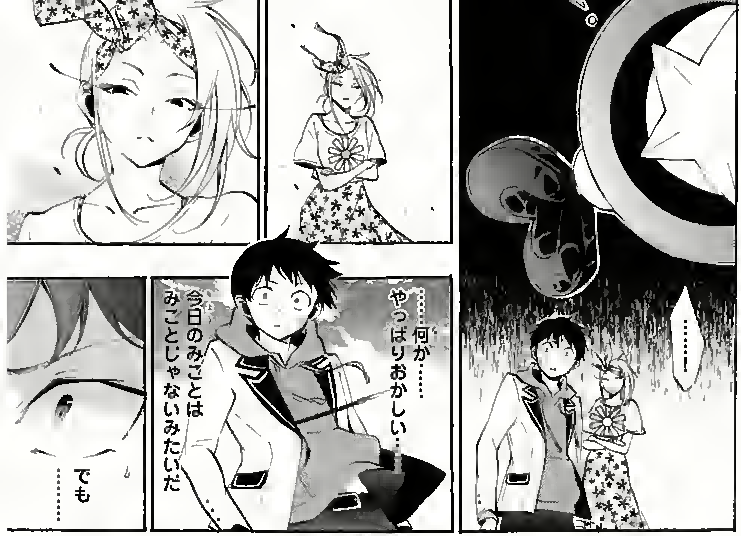
そう思って……
わたし……
みこと…
……なのに…
あっちゃん
どんどん
なっていって
突然エルさん
とかが現れて
好きな人まで
現れて……

とうとう
「ツイてない」って
言わなく
なっちゃった……

それは全部
わたしが
あっちゃんの隣で
やるはずだった
ことなのに
全部全部
誰かにとられ
ちゃった……

ねえ見て
あっちゃん!!
さっきまで
強気だったこの子が
こんなしおしおに
なっちゃった!!
わたしの
力で!!
ひえぇっ
それに
あっちゃん
だって
見たでしょ!?
わたし
空だって飛べるし
男の子からも
あっちゃんのこと
守ってあげられる…!

あっちゃんのお願い
わたしが何でも
叶えてあげるよ!!
だからさあ!!
もうそんな神様の側に
いるのやめてよ!!!
わたしの側にいてよ
でないと
ムリヤリ言うこと
聞いてもらう
ことになるよ…?
コレでね!!

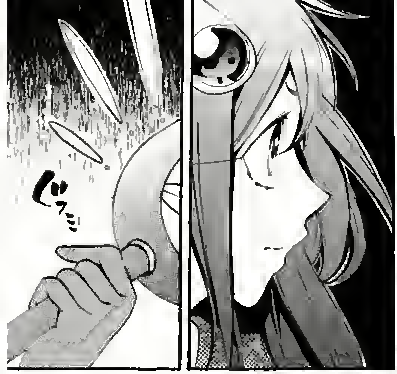

……
……何が……
やっぱりおかしい…
今日のみことは
みことじゃないみたいだ
でも……

俺が
みことを
変えちまった
のか？

俺の行動
ひとつひとつが
みことを
狂いつめちまった
のか!?
だとしたら
だとしたら
俺はどうすれば……

話が長い!!
ペちこん
!?

黙って聞いとれば
いつまでもペラペラペラペラ…
わしの出番がなくなるじゃろがい!
え
得しゃま

人間ふぜいが!!
頭が高いわ!
借りモンの力
ちょちょいっと振りかざして
神とならんだつもりに
なりおって!!


妙ちくりんな
力に頼っとる
今!!
下僕もお主も
ちっとも幸せそう
じゃないことくらい
わしにだって
わかるんじゃ!!
しかと見よ
みこと!
あれが
妙ちくりんな力に
頼ってまで
お主が見たかった
下僕の表情か!?
得……
そして

お主自身は
そんな表情に
なるために
妙ちくりんな
力に頼った
のか……!?
目を覚ませ
みこと
お主には――

そんな力よりもっと信じられるものが
すぐそばにあるハズじゃろ…？
この力よりも…信じられる…モノ……
……
ポン

な…何?!
声が出ない……
!?
だまされては
いけません
この声——
はァ
何この声……
頭に直接ひびく
ズキ
ズキ
そうだ
この声は
だまされては
いけません——
今目の前に
いるのは
あなたの幸せを
妨げようとする
邪神です
……!!

……？
どうしたの　みこと？
ビクッ
様子がヘンじゃぞ
大丈夫か？
この声　わたしにしか聞こえてないんだ…
これ以上邪神の側に居続けるのは危険です
私がそのステッキに力を送ります
その力で――
目の前の邪神を倒してしまいなさい！

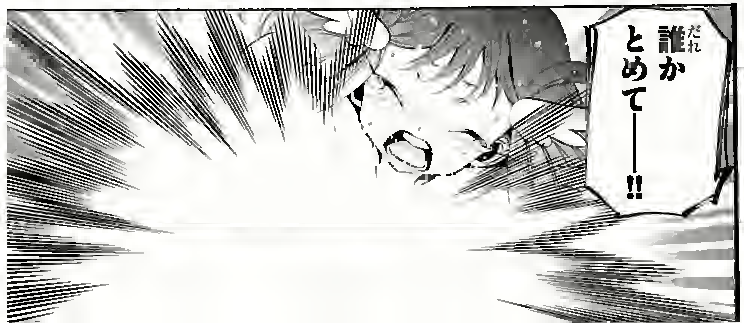
エルさんのこと
ゆっくり休めるんだ！
……!?
できるんだ……
わたしが
ずっと望んでたこと
……っ
でも……
でも……
でもっ……
……邪神の言葉に惑わされているのですね
大丈夫
我々の力より信じられる力などありません
安心して
我々の力に
身をゆだねなさい
ズズズ

ど……
どうして!?
クローフが
勝手に動く!!
体が…自分の思い通りに動かない!!
みこと?
だめ…
エルさんっ
何だか全然わからないけど
怖い!!
すごく嫌なカンジ!!
来ちゃダメ!!!
にげて!!

ひ
ひぎゃ――!?
何!?
何コレ!?
何やってんのみこと!?
違っ…わたしにもわかんないよぉ
!?
ム…やはり遠隔操作はむずかしい…
存在ごと消すつもりが服だけ消えるとは…
何そのうっかりさん!?
ってゆうか何…?
「存在を消す」って…
ビッ
何ソレ……
キケリキーってそんな怖いことまでできてしまうの…!?
邪神め今度こそ…
!!
……っ

た…助けて…
ぐぐぐ…
こっちのセリフじゃよ!?
今度はブラジャー消すのか!?
パンツ消すのか!?
わたしが……
わたしがこんなよくわからない力に頼ったせいで……!
違うのっ

今度は服だけじゃない!
エルさんが消されちゃう!!
!?
おねがい…
誰か…

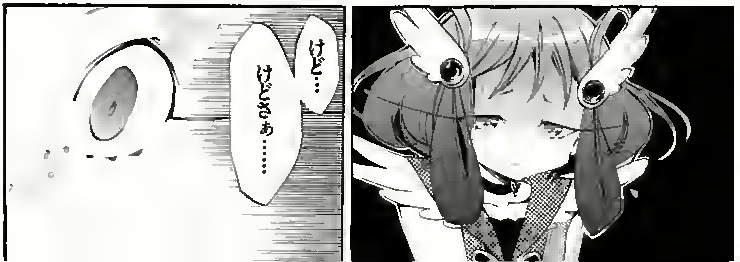

誰かとめて――!!

ガバッ

下僕！
うぉ――
こえ――
消えるとか何なん!?
さわるのマジこわかったんだが――!!
ぺたん…
ふんがっ
ソッ
あっちゃん…
わたしを助けてくれた…！
ベンな力をあびて消えちゃうかもしれないのに――
いじらし
みこと！

こんなことして……
わたし
ぜったい
あっちゃんに
嫌われちゃったよ……
……っ
ごめんっ

俺…好きな人いて……
なりたい自分像みたいのもあって……
だから…お前の気持ちに応えらんないとこもある……


けど…
けどさぁ……

他の人と
付き合ったって
ツキのなさが
なくなったって…
俺
お前のこと
見捨てたり一人にしたり
するつもりなんて
ねえし……！

何が
どうなったって
俺ら
幼なじみ
じゃん……！
って俺は
思ってるん
だけど…
そこにおる
下僕は
まだお主の中の
理想の下僕には
かなわんか？
……！
あっちゃん…
みこと
お主が好きなのは
そこにおる下僕ではなく
「自分の中の
理想の下僕」の
ようじゃが…

わたし……
あっちゃんのため
あっちゃんのためって
言いながら……

ずっと目の前の
あっちゃんのこと
否定してたんだ……

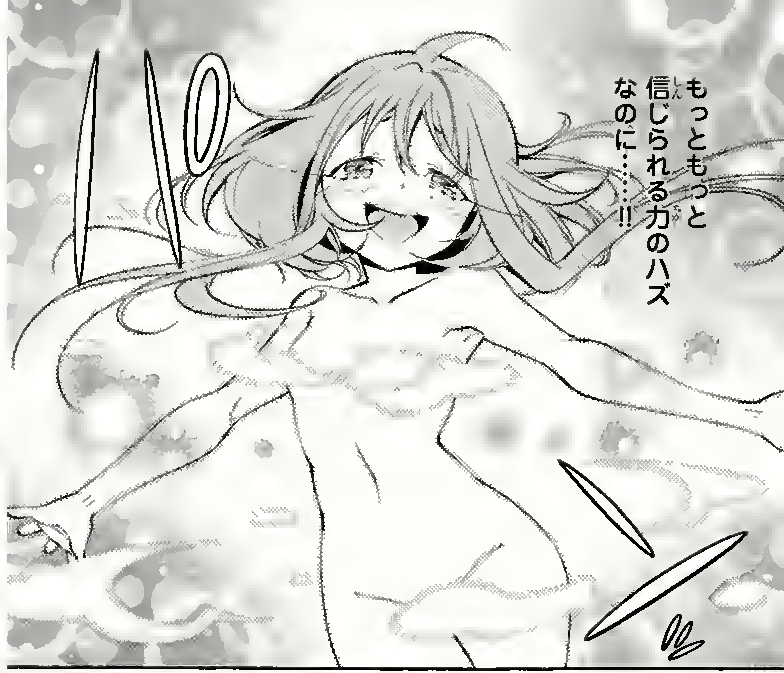
「俺お前のこと
見捨てたり一人にしたり
するつもりなんてねえし」

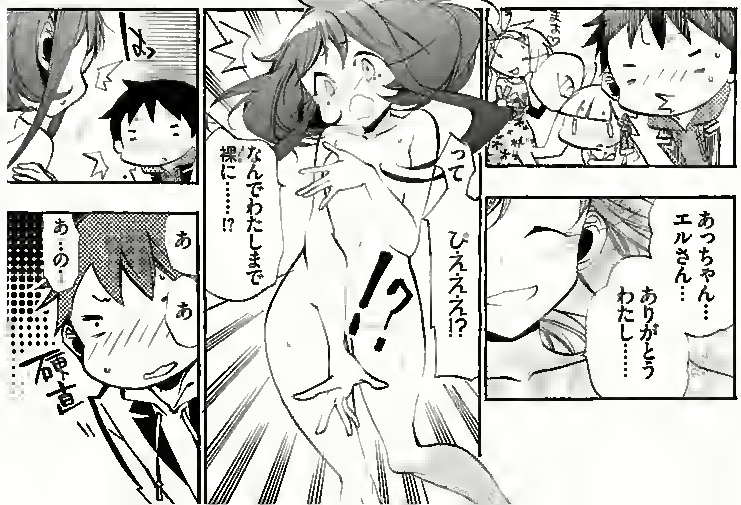
「お主には
そんな力よりもっと
信じられるものが
すぐそばにあるハズじゃろ…？」

そう…だよ…

あっちゃんと
いっしょにいた
十何年間

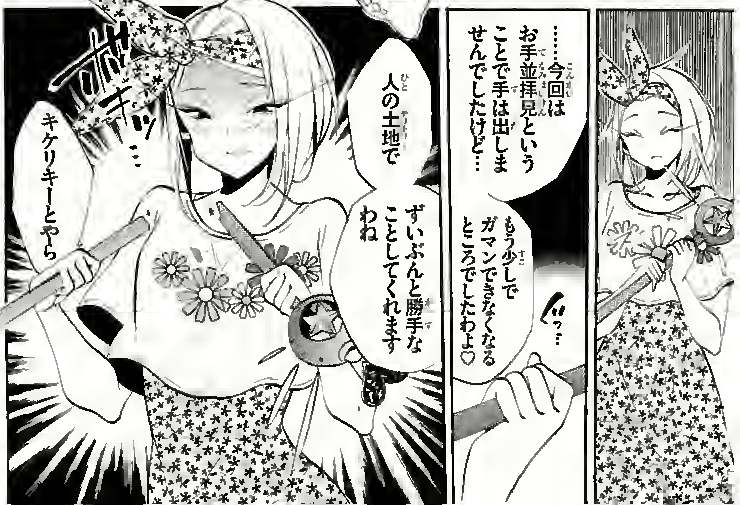
「幼なじみ」っていう
2人だけの関係……！


もっともっと
信じられる力のハズ
なのに……!!


あっちゃん…
エルさん…
ありがとう
わたし……
ぴえええ!?
って
なんでわたしまで
裸に……!?
!?
あ
あ
あ…の…
硬直

ぴ……

ぴぇえええ
ぽか
さしずめ……
野分さまと得さまのお言葉 そしてみことさまのお気持ちが魔法の力を打ちやぶったことでその身をつつんでいた魔法の衣も消滅したというところでしょうか…


……今回はお手並拝見ということで手は出しませんでしたけど…
もう少しでガマンできなくなるところでしたわよ♡
ずいぶんと勝手なことしてくれますわね
人の土地で
ポキッ
キケリキーとやら

はっ!?
いったい僕は何を……
って何はしたない格好してんだバカ得様!!
服着ろ つつしめ恥を知れ!!
ほら もう クロあなた今回クソの役にも立ってないんですから♡
よかったもとのクロさんだ
ぜ…ぜ…

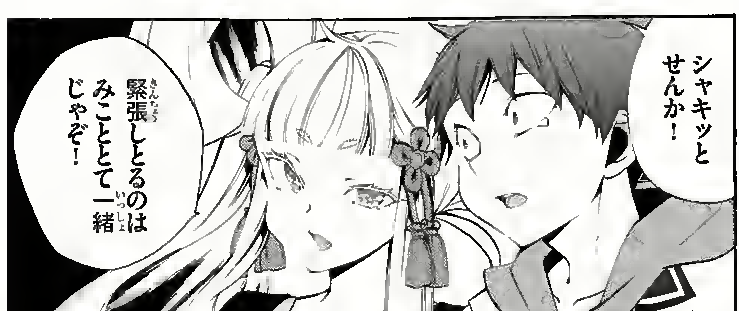
……さっきはありがとうな
何だかわからんが消えずにすんだ
怖かったじゃろ身を挺してかばってくれて……

……いえ消えられちゃったら困りますし
そっか 困るのか

みことは…
大丈夫かのう…
そう……だよな……
みこと
今日一日でショックなことばっかりだったはずだし

明日
学校とか来れるんだろうか……
おはよう！
あっちゃん！
エルさん！

おうみこと～～～
痛ッ
笑顔!!
清々しい
ほどの笑顔!!
フッた上
裸見た男に!!
ど…どうしよう
予想だにしていなかった
反応でどうしたらいいか…
お…
おは……

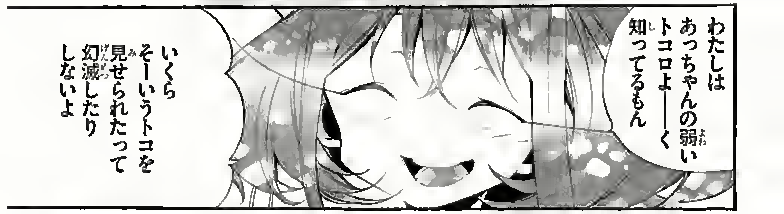

シャキッと
せんか!
緊張しとるのは
みことと一緒
じゃぞ!

だよな……むしろ傷ついて
いるのはみことの方で
自分でフッた
ことのケツくらい
自分でもたねえとな……
とは思いつつ
気まずい……
あっちゃん
はい!

わたし
応援するよ
変わっていく
あっちゃんのことも
あっちゃんの
恋も

みこと…
がんばって
小さいころみたいに
ジメジメウジウジして
女の子に守ってもら
ったりしない
強〜〜い男の子に
なるんだよ♡
あっちゃん♡
でも
わかってるよ
わかってるよ

どうしても
弱音を吐きたく
なったら
辛いコトを
ガマンできなく
なっちゃったら
わたし
いつでも話
聞くからね


わたしは
あっちゃんの弱い
トコロよ――く
知ってるもん
いくら
そーいうトコを
見せられたって
幻滅したり
しないよ

みこと…
やっぱし…
こいつ俺より
ずっと
頼もしいや…
なーんてね
今のね
エルさんの
アイデアなんだ
え!?

きのう あっちゃんが寝たあと
エルさん あっちゃんのケータイで
電話くれたんだよ
あ
あっちゃん…!?
どどどうしよ
気まずい…
もしもし
あ
みことか――?
わしじゃよー
エルさん!?
さっきは…
ごめんね…
いいんじゃよー
わし
消えんかったし
それよりな――
わしいいこと
考えたんじゃよー
「幼なじみ」の
わたしが
あっちゃんの力に
なれることなんて
もう何一つない…
そう思ってたのに
エルさん
一生けんめい
考えてくれたん
だね
「幼なじみ」の
わたしだけに
できること……
得……
……えへへ

わたし今度はエルさん教に入信しちゃおっかなぁ♡
得
あいつ実はとんでもねえ神様なのかもな
ええっ!?
おいおいもうオカルト趣味は卒業しろよ～～～
――そう言いながら
久しぶりに見た気がする小さい頃と同じ幼なじみの笑顔にホッとしたりして…

「かみさまドロップ」第3巻／次

Special Thanks!

とのちゃん

桂月びれん ちゃん

ミルちー

マザーみなもと

担当：沖 さま

「かみさまドロップ」に
関わって下さった
全ての皆様

And You!!

SHŌNEN CHAMPION COMICS

かみさまドロップ③

平成26年１月20日　初版発行

著　者　みなもと悠（ゆう）

発行者　秋田貞美

発行所　㈱秋田書店

〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-7363　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座　00130-0-99353

印刷所　凸版印刷株式会社

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

（禁／無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信）　©Y MINAMOTO 2014
Printed in Japan

ISBN978-4-253-22148-1

デジタル版　2014年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com